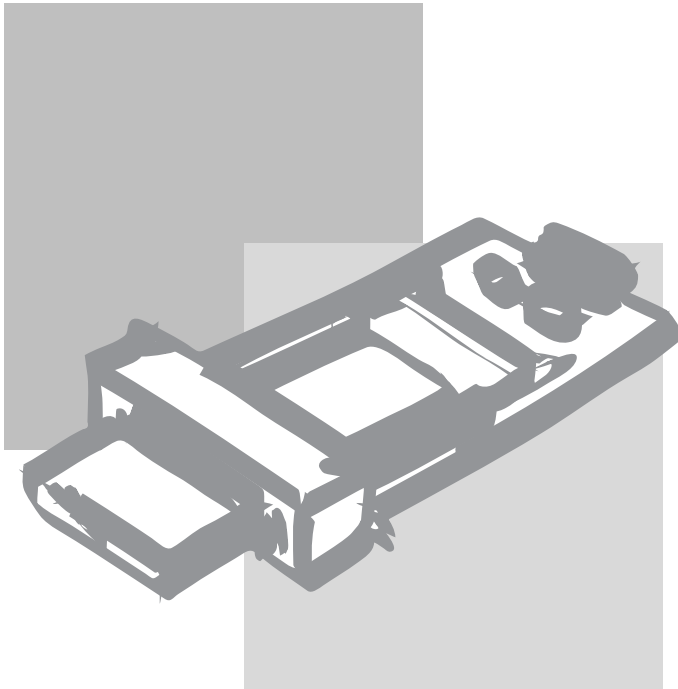


NEC

PR-WL-11

無線LANプリンタボード

取扱説明書



853-810052-001-A
初版

この取扱説明書は、必要となきすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示について

無線LANプリンタボードを安全にお使いいただくために、この取扱説明書の指示に従って操作してください。

この取扱説明書には装置のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。

取扱説明書では、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。









指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。



指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。 (注意の喚起)	 (感電注意)
	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。 (行為の禁止)	 (分解禁止)
	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。 (行為の強制)	 (プラグを抜く)

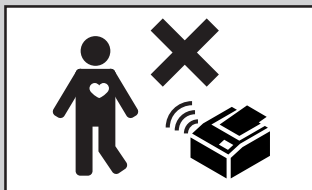
安全にお使いいただくために

ここで示す注意事項は無線LANプリンタボードを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、無線LANプリンタボードをより安全にご活用ください。記号の説明については前ページの「安全にかかわる表示について」を参照してください。



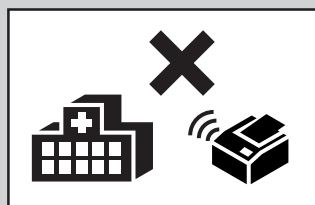
警告

心臓ペースメーカーに近づけない



埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、本製品をペースメーカー装着部から22cm以上離してご使用ください。

使用禁止区域では使用しない

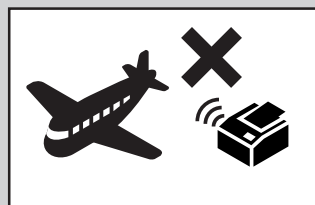


心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用している方が近接する可能性がある場所では使用しないでください。

本製品の電波出力は、例えば携帯電話などに比べてはるかに低く抑えられており、医療電気機器に与える影響は極めて少ないものですが、使用に際しては

各医療機関の指示に従ってください。特に医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品を使用しないでください。また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療用電気機器が使用されている場合には、装置の電源は切ってください。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。

飛行機内では使用しない



現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、本製品もその該当機器となります。電子機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがありますので、機内では本製品を装着したプリンターの電源は切ってください。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。

煙や異臭、異音がしたら使わない



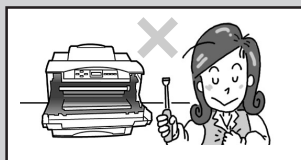
万ープリンターから煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

金属部や液体を付着させない、差し込まない



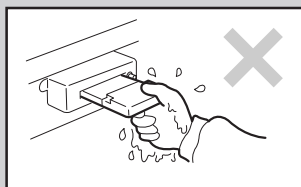
無線LANプリンタボード内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店に連絡してください。

分解・修理・改造はしない



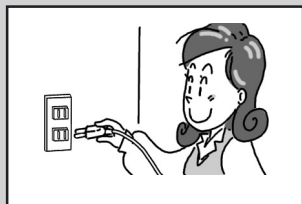
分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。無線LANプリンタボードが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

ぬれた手で触らない



本製品がプリンターに取り付けられているときに、ぬれた手で本製品やプリンターに触れると、感電の原因となります。

電源コードを抜いてから取り付ける

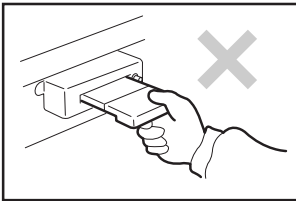


無線LANプリンタボードはプリンター内部に取り付けます。プリンターに取り付けるときは、プリンターの電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。電源コードを接続したままプリンター内部の部品に触ると感電のおそれがあります。



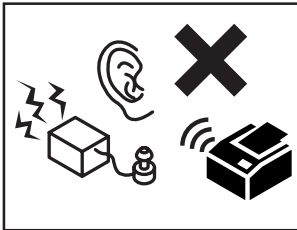
注意

無線LANカードの差し込む向きを間違えない



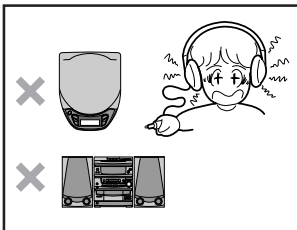
無線LANプリンタボードのPCカードスロットに無線LANカードを取り付けるときは、カードの向きを間違えないでください。故障や発火の原因となります。

補聴器のそばで使用しない



補聴器を装着されている方は、本製品のご使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。

CD-ROMは音楽用CDプレーヤーにセットしない



添付のCD-ROMはコンピューター用のデータCDです。このCD-ROMを音楽再生用のCDプレーヤーなどにセットすると、その大音量によって耳に障害を受けたりヘッドホン、スピーカーが破損するなどのおそれがあります。

商標について

MultiWriter、Multimpact、PrintAgent、MOPYING、NMPSは日本電気株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

IBM、AT、LAN SERVERは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Ethernetは米国ゼロックス株式会社の商標です。

Netscapeは米国 Netscape Communications Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

NetWare、NOVELLは米国Novell, Inc.の登録商標です。

UNIXオペレーティングシステムはX/Open Company, Ltd.がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

Adobe、AcrobatおよびPhotoshopはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows MeはMicrosoft Windows Millennium Edition operating systemの略です。Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略です。Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく本書および添付ソフトウェアの複製・改変を行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 本製品（ソフトウェアを含む）が有する機能の中には使用する環境によってはサポートされない場合があります。
6. 本製品を運用した結果の影響・不利益については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

はじめに

このたびはPR-WL-11 無線LANプリンタボードをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

無線LANプリンタボードはNECのプリンターをネットワークプリンターとしてご使用になれるようにするための無線ネットワークボードです。

この無線LANプリンタボードを取り付けると、IEEE802.11b規格に基づいた無線通信印刷が行えるようになります。

ネットワーク環境を正確に構築するためにも、本書の説明に従って無線LANプリンタボードを正しく取り扱ってください。

本書の読み方

本書は無線LANプリンタボードをプリンターに取り付けて、プリンターをネットワークプリンターとして正しくご使用になるための手引き書です。

本書は、ネットワークシステム管理者(アドミニストレーター)を対象として書かれています。本書を参照してプリンターを無線ネットワークにインストールする場合は、無線ネットワーク環境やOSなどについての予備知識が必要です。

もし、アドミニストレーター以外の方がインストールをするときはご利用になるネットワークのアドミニストレーターと相談の上、インストールを行ってください。

本書の読み方を次に示します。

初めにお読みください

箱の中身を確認する「箱の中身について」(xページ)
セットアップの概要を確認する「知っておきたいこと」の2ページ
使用上の注意を確認する「知っておきたいこと」の4ページ
各部の名称を覚える「知っておきたいこと」の5ページ
プリンターに取り付ける「取り付けと接続」の7ページおよびプリンターに添付のユーザーズマニュアルの「オプション」の章
取り付け後の確認をする「取り付けと接続」の9ページ

読み分けてください

ネットワークプリンターとしての設定は、ご使用になるオペレーティングシステム(OS)によって異なります。本書では、OSごとに分けて設定方法を説明しています。

Windows 2000/NT 4.0で使用する場合 ... Windows 2000/NT 4.0編(33ページ)

Windows Me/98/95で使用する場合 Windows Me/98/95編(39ページ)

設定変更時にお読みください

設定変更を簡単に行うためのツールを提供しています。

WWWブラウザを使って設定変更する WWWブラウザ編(45ページ)

Telnetを使って設定変更する Telnet編(63ページ)

必要に応じてお読みください

うまく動作しないときは.....「故障かな?と思ったら」
(81ページ)



修理に出したいときは.....「アフターサービスについて」
(85ページ)

画面上の文字の表記について

本マニュアルではメニュー、ボタン、ダイアログボックスなど、画面上に表示される文字を原則として角カッコ([])で囲んで示します。アクセスキー(ショートカットキー)やダイアログボックスが表示されることを示す「...」は表記していません。

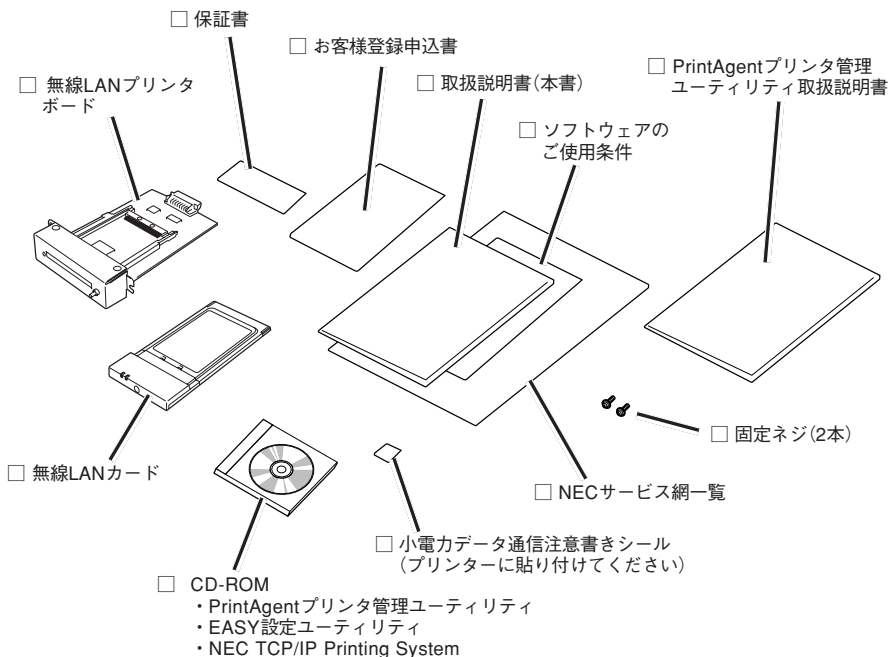
(例) [プリンタ番号]ボタン、[ネットワーク]ダイアログボックス

本文中の記号について

 重要	無線LANプリンタボードの取り扱いやセットアップを行う上で守らなければならない事柄や特に注意をすべき点を示します。
 チェック	無線LANプリンタボードを正しく動作させるための注意事項や補足説明を記載しています。

箱の中身について

箱を開けて、次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、お買い上げの販売店に連絡してください。



重要

- 保証書とNECサービス網一覧表は、アフターサービスをお受けになられるときに必要になりますので、大切に保管してください。
- お客様登録申込書は所定の事項を記入の上、登録センターへお送りください。(製造番号は無線LANプリンタボードに貼られた装置ラベルをご覧ください、そのSERIAL NO.を記入してください。)

目次

安全にお使いいただくために	i
はじめに	v
本書の読み方	vi
箱の中身について	viii
1章 知っておきたいこと	1
特長	1
セットアップの概要	2
使用上のご注意	4
各部の名称	5
2章 取り付けと接続	7
プリンターへの取り付け	7
無線LANプリンタボードの初期化	8
コンフィグレーションページの印刷	9
コンフィグレーションページ表記項目	11
3章 セットアップ ～共通項目～	13
ピア・ツー・ピアグループ設定	14
EASY設定ユーティリティ	16
PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ	19
DHCPによる設定	21
Windows 2000によるDHCPサーバーの設定	22
Windows NT 4.0によるDHCPサーバーの設定	28
DHCPの動作について	31
4章 セットアップ ～Windows 2000/NT編～	33
使用環境に合わせたセットアップを選ぶ	33
PrintAgent対応プリンターでの印刷	33
lpr(TCP/IP)プロトコルを使用する	34
Windows 2000へのセットアップ	34
UNIX用印刷サービスのインストール	34
lpr互換プリンターのインストール	35
Windows NT 4.0へのセットアップ	36
Microsoft TCP/IP印刷サービスのインストール	36
lpr互換プリンターのインストール	37

5章 セットアップ ～Windows Me/98/95編～ 39

NEC TCP/IP Printing Systemのインストール	39
インストールの方法	39
プリンターの作成 ～ドライバーのインストール～	41
プリンターポートの追加方法	42
接続の確認	43
ドメイン名について	43
ドメイン名の入力	43

6章 セットアップ ～WWWブラウザ編～ 45

画面の構成	46
WWWブラウザ起動画面	48
プリンターのステータス	50
プリンターの情報	51
プリンターの印刷履歴	52
無線LANプリンタボードの設定一覧	53
無線LANプリンタボード管理者設定画面	54
無線LANプリンタボードの基本設定	55
TCP/IP設定	58
SNMP設定	59
電子メール送信設定	60
パスワードの変更	61

7章 セットアップ ～Telnet 編～ 63

設定を変更する	64
IPアドレスの設定	66
サブネットマスクの設定	66
ゲートウェイアドレスの設定	67
SNMPの設定	67
SNMP Trapの設定	68
コミュニティ名の設定	69
管理情報の確認	70
無線LANプリンタボード設定情報一覧	71
印刷履歴の確認	71
画面表示ライン数の変更	72
パスワードの変更	72

8章	消耗品交換の電子メール送信	73
	電子メール送信設定	73
	電子メールの送信	74
9章	SNMP	75
	Get Request、Set Requestによる管理	75
	SNMP MIB-II(RFC1213) オブジェクト一覧	76
	SNMP ホストリソースMIB(RFC1514) オブジェクト一覧	77
	プリンターMIB(RFC1759) オブジェクト	77
	Trapによる管理	78
	Trapの設定	78
	Trapの送信	79
10章	故障かな?と思ったら	81
	すべてのOS共通	81
	Windows 2000/NTをご使用の方へ	83
11章	アフターサービスについて	85
	お客様登録申込について	85
	保証について	85
	修理に出される前に	85
	寿命について	86
	補修用部品について	86
	保守サービスについて	86
	取扱説明書の再購入について	87
	情報サービスについて	87
	無線LANプリンタボードを廃棄するときは	87
12章	ハードウェア仕様	89
	索引	91

(空白ページ)

1章 知っておきたいこと

ここでは無線LANプリンタボード各部の名称、無線LANプリンタボードを使ったネットワーク環境の構築手順の概要などご使用になる前に知っておきたいことを説明します。

特長

プリンター内蔵型でIEEE802.11b無線ネットワークに対応

プリンターに内蔵されるため設置場所を必要としません。また、LANインターフェースとしてIEEE802.11b規格に準じた無線インターフェースに対応しています。

各種OS(Operating System)に対応

次のOSに対応し、無線LAN環境で使用することができます。

- Windows 2000 日本語版
- Windows NT 4.0 日本語版(Service Pack 5以降)
- Windows Me 日本語版
- Windows 98 Second Edition 日本語版
- Windows 98 日本語版
- Windows 95 日本語版(OSR2以降)

将来のアップグレードに対応可能

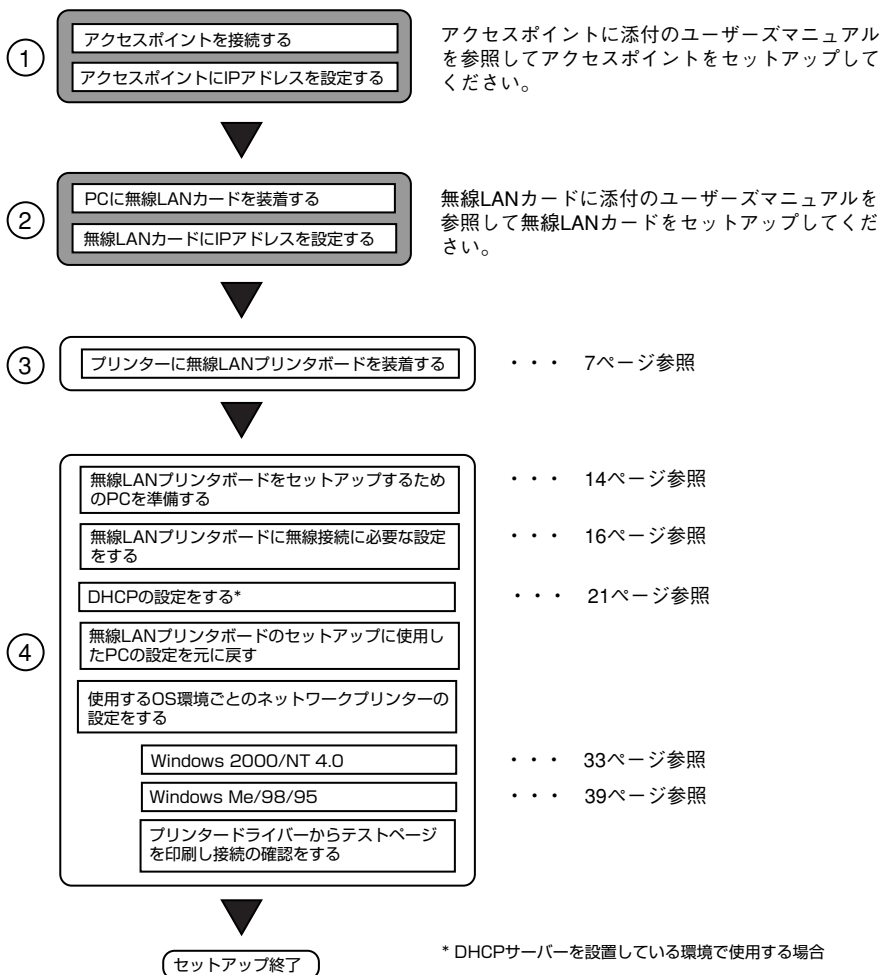
フラッシュメモリーを搭載しているため将来のプログラムのアップグレードにも対応できます。

セットアップの概要

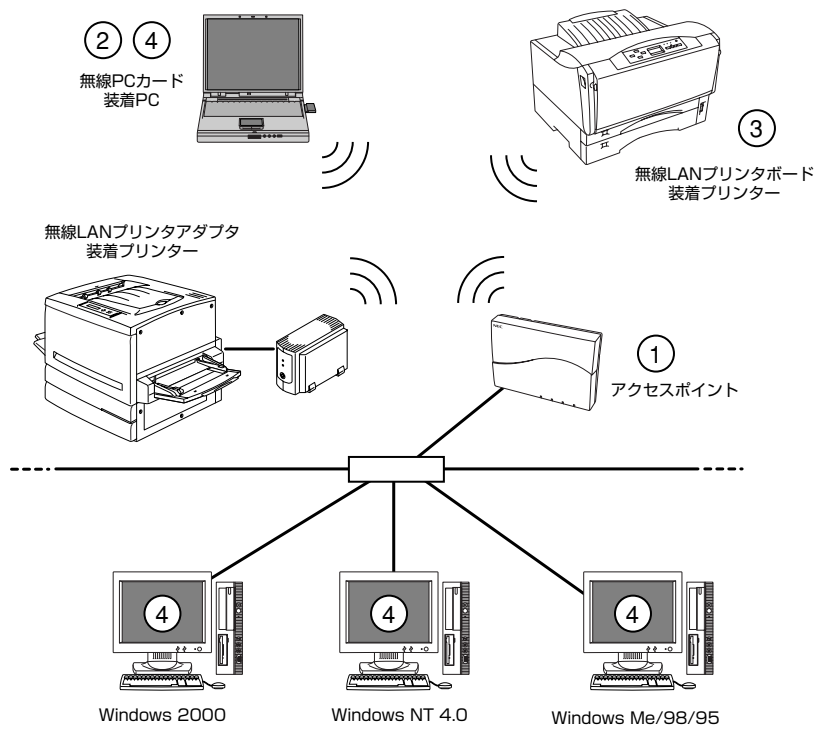
以下に無線LANプリンタボードを使って構築したネットワーク環境の例を示します。既存の有線LANにアクセスポイントを設け、これを中心に無線環境を構築するのがアクセスポイント経由ネットワーク接続(インフラストラクチャモード)です。

それに対してコンピューターやプリンターなど周辺機器がそれぞれ無線LANカードを装着して1対1で情報をやり取りする形態をピア・ツー・ピアネットワーク接続(アドホックモード)と呼んでいます。

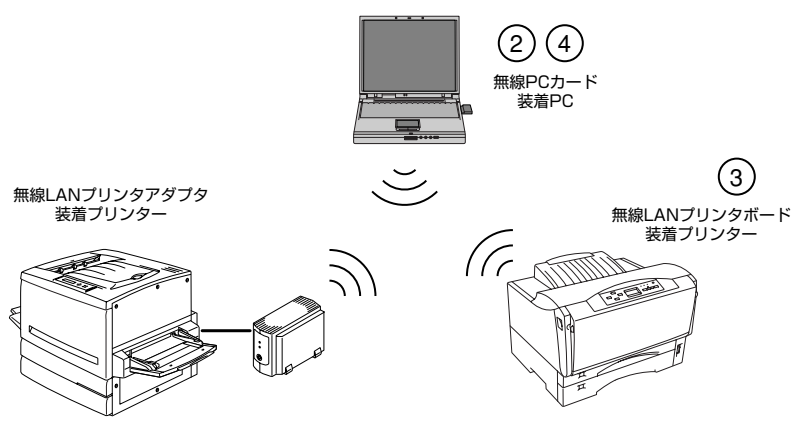
該当する環境に合わせてセットアップを進めてください。



[アクセスポイント経由ネットワーク接続 (インフラストラクチャモード)]



[ピア・ツー・ピアネットワーク接続 (アドホックモード)]



使用上のご注意

無線LANプリンタボードを取り扱うときは次の点について注意してください。



無線LANプリンタボードはプリンター内部に取り付けます。プリンターに取り付けるときは、プリンターの電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。

電源コードを接続したままプリンター内部の部品に触ると感電するおそれがあります。

- **プリンターを確認する**

プリンターに添付のマニュアル、プリンター製品のカatalog、およびインターネットのNECホームページを参照して、PR-WL-11がお使いのプリンターのオプションとして取り付けられることを確認してください。(NECホームページについては「11章 アフターサービスについて」を参照してください。)

- **静電気に注意する**

無線LANプリンタボードはたいへんデリケートな電子部品を使用しています。プリンターの金属フレーム部分などに触れて身体の静電気を逃がしてから本ボードを取り扱ってください。

- **持ち方に注意する**

無線LANプリンタボードは端の部分を持って取り扱い、表面の部品やコネクタと接続する部分には触れないようにしてください。

- **手順に従ってプリンターに取り付ける**

プリンターへの取り付け手順はプリンターに添付のマニュアルで詳しく説明しています。プリンターのマニュアルも併せて参照してください。

- **ネットワーク管理者(アドミニストレーター)が作業をする**

無線LANプリンタボードを取り付けたプリンターのネットワークへのインストールは、ネットワーク管理者が行ってください。

- **他のPCカードを挿さない**

添付の無線LANカード以外は本プリンタボードのスロットに挿さないでください。プリンターも含めて正しく動作しなくなるおそれがあります。

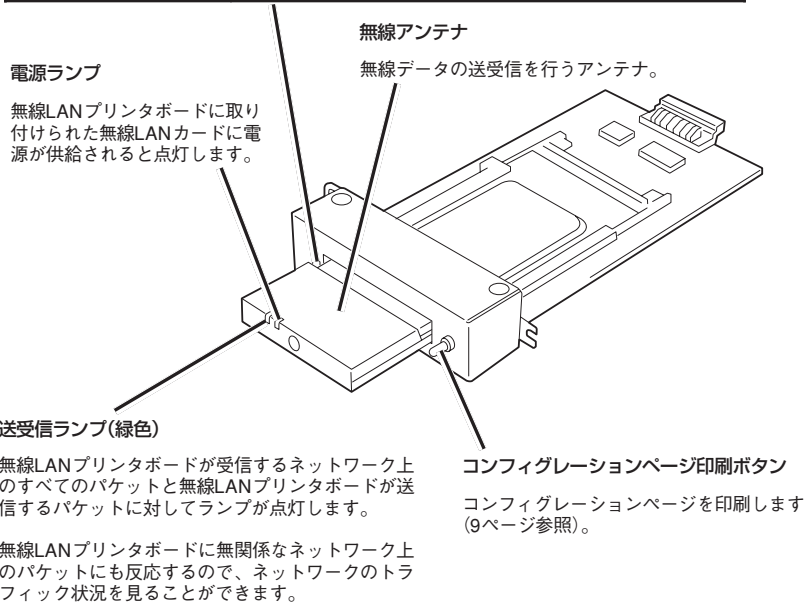
各部の名称

無線LANプリンタボードの各部の名称を示します。

無線LANプリンタボードステータスランプ(赤色)

無線LANプリンタボードの状態を示します。

ステータスランプの状態	無線LANプリンタボードの状態
消灯	電源が入っていません。
	電源投入時は正常な状態で動作しています。
点灯	無線LANプリンタボード初期化操作によりコンフィグレーション印刷ボタンが押されています。
点灯または点滅	無線LANプリンタボードの障害が発生した可能性があります。無線LANカードの挿入状態を確認の上、再度電源を入れ直してください。



✓ チェック

ステータスランプ(赤色)が点灯し、電源ランプ(緑色右側)が点灯していない場合、無線LANカードが正しく取り付けられていないか本製品添付以外のPCカードが取り付けられていることが考えられます。無線LANカードを正しく取り付けてください。

ステータスランプ(赤色)が消灯し、電源ランプ(緑色)と送受信ランプ(緑色)が両方とも10秒程度の間隔で点滅する場合、無線LANプリンタボードとしては正常に動作していますが無線接続が確立していない状態です。PrintAgentプリンタ管理ユーティリティで無線設定を確認し、電源を入れ直してください。

(空白ページ)

2章 取り付けと接続

無線LANプリンタボードのプリンターへの取り付けからコンフィグレーションページの印刷までを説明します。

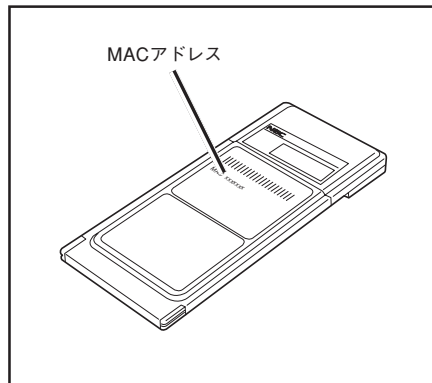
プリンターへの取り付け

無線LANプリンタボードの取り付けには次のものがが必要です。

- 無線LANプリンタボード
- 無線LANカード(無線LANプリンタボードの添付品)
- ネジ(2本。無線LANプリンタボードの添付品)
- 本書
- プリンターのユーザーズマニュアル

まず本製品添付の無線LANカードを無線LANプリンタボードへ取り付けます。無線LANカード裏面に記載されているMACアドレスをメモし、MACアドレスの記載されたシールを下にして無線プリンタボードに差し込んでください。

次にプリンターのユーザーズマニュアルの「プリンタの設置」の章にある「ネットワークに接続する」を参照しLANボードの手順に従って無線LANプリンタボードを取り付けてください。



⚠ 注意

無線LANプリンタボードに無線LANカードを挿入する場合、プリンターに無線LANプリンタボードを取り付ける場合、指や手をはさまないようにゆっくり作業してください。

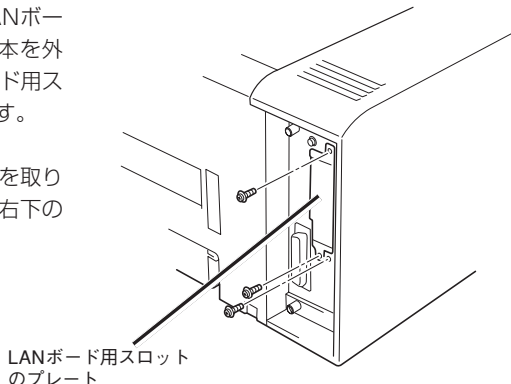
✓ チェック

無線LANプリンタボードをプリンターに取り付けると、機種によってはプリンターのセントロニクスインターフェースコネクタが使用できなくなる場合があります。詳しくは、プリンターのユーザーズマニュアルを参照してください。

MultiWriter 1400Xに無線LANプリンタボードを取り付ける場合

通常MultiWriter 1400XにLANボードを取り付ける場合は、ネジ2本を外してリアフレームからLANボード用スロットのプレートを取り外します。

しかし無線LANプリンタボードを取り付ける場合は、さらにプレート右下のネジ1本も外す必要があります。



無線LANプリンタボードの初期化(工場出荷状態)

無線LANプリンタボードの設定を工場出荷時の状態に戻します。

✓ チェック

- IPアドレスおよび無線設定が工場出荷時の設定状態に戻ります。
- すでに使用している無線LANプリンタボードを初期化する場合はコンフィグレーションページ印刷をしておくことをお勧めします。
なお、一部の設定に関してはコンフィグレーションページに印刷されません。
詳しくは「コンフィグレーションページ印刷」(9ページ)をご覧ください。

- 1 プリンターの電源をOFFにする。
- 2 無線LANプリンタボードのコンフィグレーションページ印刷ボタンを押したままプリンターの電源をONにする。
- 3 無線LANプリンタボードステータスランプ(赤色)が点灯したらボタンから手を放す。

無線LANプリンタボードステータスランプは電源を入れてから約5秒後に点灯します。ランプが確認できない場合は5秒から10秒を目安にボタンから手を放してください。

無線LANプリンタボードの初期化が始まります。無線LANプリンタボードの初期化が完了するとコンフィグレーションページが印刷されます。

- 4 印刷されたコンフィグレーションページにより無線LANプリンタボードの設定が初期化されていることを確認する。

—  チェック —

- 無線LANプリンタボードの初期化に失敗すると何も印刷されないか初期化の失敗を通知するメッセージが印刷されます。
無線LANプリンタボードステータスランプ(赤色)の状態を確認し、再度初期化の操作を行ってください。
- コンフィグレーションページ印刷ボタンを押している時間が短い場合は通常の起動と同じ状態で動作します。

コンフィグレーションページの印刷

コンフィグレーションページは無線LANプリンタボードの設定情報を印刷する機能です。無線LANプリンタボードをプリンターに取り付け後に利用できます。

プリンターの電源ON後、プリンターが印刷可能な状態(印刷可ランプ点灯)になったら、コンフィグレーションページ印刷ボタンを押して、コンフィグレーションページを印刷します。

—  チェック —

コンフィグレーションページを印刷する前に用紙がプリンターにセットされていることを確認してください。用紙がセットされていない場合は、プリンターのユーザズマニュアルを参照してセットしてください。

しばらくすると、ネットワークに関する無線LANプリンタボードの設定情報が印刷されます。このコンフィグレーションページを参照して各OSへのセットアップをしてください。

また、ネットワークへのセットアップ後やプリンターの設定を変更した後は必ずコンフィグレーションページを印刷して大切に保管しておいてください。

次にコンフィグレーションページの印刷例を示します。次ページの印刷例は工場出荷時における無線LANプリンタボードの設定情報です。この例では、無線LANプリンタボードがネットワークに接続されていない状態を示しています。

コンフィグレーションページ表記項目は11ページに記載しています。

ID Number、Printer NameおよびMAC Addressは無線LANプリンタボード個々の情報を示します。

工場出荷時の印刷例

NEC NIC Configuration Page [100-01]

<LAN Card information>

ROM Version	:	02.00	00037.0010022315
ID Number	:	NWL-290001	
Printer Name	:	NWL-290001	
MAC Address	:	00:02:2D:11:22:33	
H/W Description	:	NEC WirelessLAN000000	
Network Type	:	" Peer to peer"	
Network Name	:	NECPRWRGRP	
Link Quality	:	No Connection	
Access Point Name	:	?	
Channel	:	01	
Encryption	:	" Off"	
Medium Reservation	:	" Off"	
Interference Robustness	:	" Off"	
Distance Between APs	:	" Off"	

<TCP/IP parameters>

IP Address	:	11.	22.	33.	44
Subnet Mask	:	255.	0.	0.	0
Gateway Address	:	0.	0.	0.	0
Auto IP Address	:	" On"			
Max. Number of Session	:	64			
Session Timeout	:	120			
Keep Alive	:	" Off"			
FTP Timeout	:	10			
DHCP	:	" Off"			
e-Mail Service	:	" Off"			

<TCP/IP network connection>

Current Active Session	:	0
------------------------	---	---

<Print Status Information>

Printing Log	:	" Off"
Status Monitor	:	" 50"

<Self-Diagnosis>

Link Test	:	" No Connection"
LAN Card Status	:	" OK"

コンフィグレーションページ表記項目

- LAN Card information

ROM Version	F/Wバージョン
ID Number	LAN固有ID
Printer Name	プリンター名称
MAC Address	MACアドレス
H/W Description	H/Wタイプの説明
Network Type	ネットワークタイプ
Network Name	ネットワーク名
Link Quality	無線通信品質
Access Point Name	アクセスポイント名
Channel	無線チャンネル
Encryption	データの保護
Medium Reservation	RTS/CTS媒体予約
Interference Robustness	干渉に対する強化
Distance Between APs	アクセスポイントN間の距離

- TCP/IP parameters

IP Address	IPアドレス
Subnet Mask	サブネットマスク
Gateway Adress	ゲートウェイアドレス
Auto IP Address	pingによるアドレス設定可否
Max. Number of Session	セッション数
Session Timeout	セッションタイムアウト時間
Keep Alive	キープアライブ時間
FTP Timeout	FTPタイムアウト時間
DHCP	DHCP設定
e-Mail Service	e-Mail配信サービス設定

- TCP/IP network connection

Current Active Session	現在のTCP/IPセッション数
------------------------	-----------------

- Print Status Information

Printing Log	印刷ログ設定
Status Monitor	デバイスID確認周期

- Self-Diagnosis

Link Test	リンク接続確認
LAN Card Status	H/W診断テスト

(空白ページ)

3章 セットアップ ～共通項目～

無線LANプリンタボードをネットワーク環境で利用する前に、無線LANプリンタボードに無線設定およびIPアドレスを設定する必要があります。

無線LANプリンタボードは工場出荷状態では、ネットワークタイプが「ピア・ツー・ピアグループ」となっています。ここではNEC 無線LANカード(11Mbps)PK-WL001が装着されたPCから工場出荷状態の無線LANプリンタボードに接続し、初期設定を行うまでを説明します。

その他のNEC無線LANカードをご使用の場合は、無線LANカード添付のユーザーズマニュアルを参照して「ピア・ツー・ピアグループ」を設定してください。

設定する共通項目は以下のとおりです。

- **ピア・ツー・ピアグループ設定**

無線LANプリンタボードをセットアップするために使用するPCのネットワークタイプを「ピア・ツー・ピアグループ」に設定する方法です。→ 14ページ

- **「EASY設定」ユーティリティ**

添付のCD-ROMに入っている「EASY設定」ユーティリティを使ったIPアドレスとサブネットマスクの設定および無線設定を行います。→ 16ページ

- **PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ**

添付のCD-ROMに入っている「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ」を使用した設定方法です。主に企業向けネットワークに使用されるNEC 無線LANアクセスポイントN (PK-WL003など)を経由してネットワークに接続する場合はEASY設定ユーティリティでは設定できない項目があるので「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ」を使います。→ 19ページ

- **DHCPによる設定**

DHCPサーバーからIPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスを自動的に取得するネットワーク環境になっている場合の設定方法です。→ 21ページ

—  **チェック** —

DHCPを使用して設定する場合はネットワーク環境にDHCPサーバーが必要です。

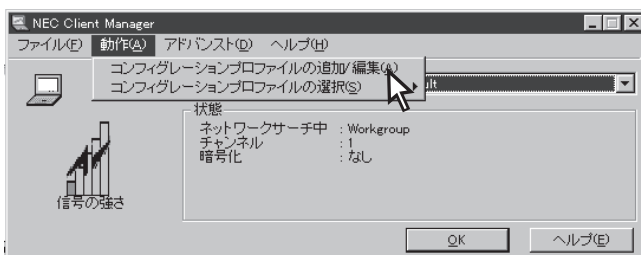
ピア・ツー・ピアグループ設定

ここではNEC無線LANカード(11Mbps)をピア・ツー・ピアグループ設定にするための代表的な手順を説明します。

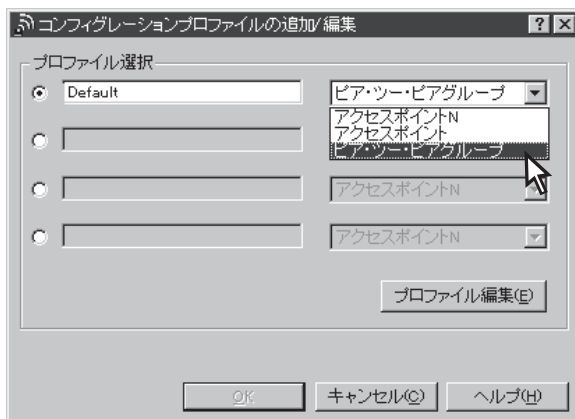
- 1 タスクバーにある次のアイコンをクリックして「ClientManager」の設定画面を起動する。
タスクバーにこのアイコンがない場合は[スタート]ボタンをクリックし、続いて[プログラム]、[Wireless]、[ClientManager]をクリックしてClientManagerを起動してください。



- 2 [動作]メニューの[コンフィグレーションプロファイルの追加/編集]を選択する。



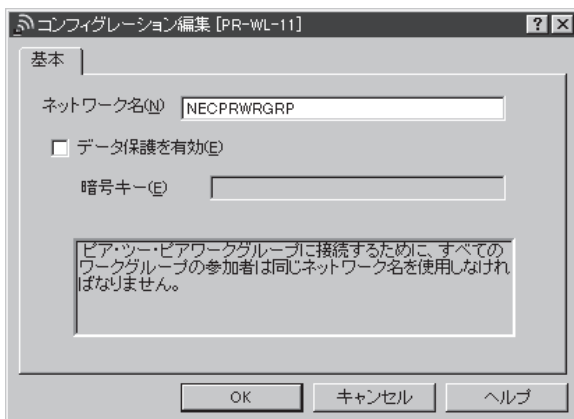
- 3 有効になっている欄のモードを「ピア・ツー・ピアグループ」に設定する。



モードの設定は最大4種類保存することができますが、有効となる設定は画面左側のチェックで選択した1つだけです。

- 4 [プロファイル編集]をクリックする。
- 5 ネットワーク名を入力し、[データ保護を有効にする]のチェックを外してから[OK]をクリックする。

ネットワーク名は「NECPRWRGRP」と入力してください。



- 6 [コンフィグレーションプロファイルの追加/編集]の画面になったら[OK]をクリックする。
- 7 「ClientManager」のメイン画面で[OK]をクリックする。

これでピア・ツー・ピアグループ設定は終了です。次にEASY設定ユーティリティを使用したセットアップ(ネットワーク設定)に進んでください。

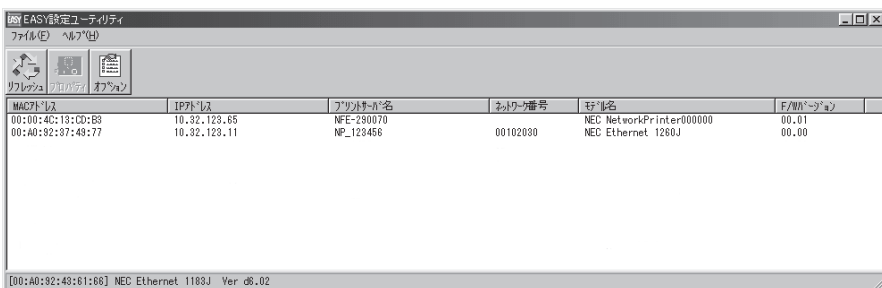
EASY設定ユーティリティ

「EASY設定」ユーティリティはNEC製のLANプリンター（ネットワークに接続したプリンター）のネットワーク関係の設定を行います。ここでは無線LANプリンターの設定について説明します。詳しくは[NICSET.EXE]と同一フォルダーにあるREADME.TXTを参照してください。

- 1 OSを起動する。
- 2 CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。
- 3 CD-ROM内の[EASYSET]フォルダを開き、[NICSET.EXE]を実行する。

プリンターリストのウィンドウが開き、ネットワーク上に接続されているプリンター一覧が表示されます。

[リフレッシュ]ボタンをクリックすると、EASY設定ユーティリティは、ネットワーク上のLANプリンターを再検索し、検索結果をプリンターリストに表示します。



The screenshot shows a window titled "EASY EASY設定ユーティリティ" with a menu bar (File, Help) and a toolbar with buttons for Refresh, Print, and Open. Below the toolbar is a table with the following columns: MACアドレス, IPアドレス, プリンター名, ネットワーク番号, モデル名, and F/Wバージョン. The table contains one entry for a NEC Ethernet printer.

MACアドレス	IPアドレス	プリンター名	ネットワーク番号	モデル名	F/Wバージョン
00:00:4C:18:CD:B8 00:A0:92:87:49:77	10.32.123.85 10.32.123.11	NEC-290070 NP_123456	00102030	NEC NetworkPrinter000000 NEC Ethernet 1260J	00.01 00.00

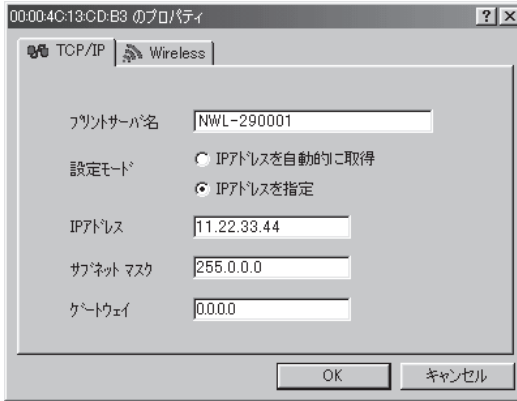
At the bottom of the window, the status bar displays: [00:A0:92:49:61:68] NEC Ethernet 1183J Ver d8.02

- **MACアドレス**
LANプリンターのMACアドレスを表示します。
- **IPアドレス**
LANプリンターのIPアドレスを表示します。
- **プリントサーバ名**
ネットワーク上から見たプリンターの名前を表示します。
- **モデル名**
NECのプリンターにおけるLANのタイプを示します。
- **F/Wバージョン**
LANプリンター内のLAN関連ファームウェアのバージョンを示します。

4 無線環境に合わせた設定を行う。

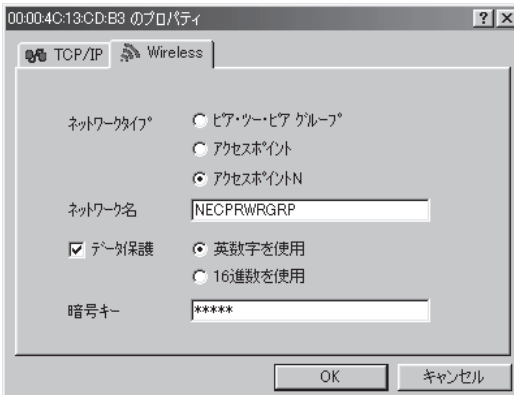
プリンターリストで設定したい無線LANプリンターのMACアドレスを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックし、設定を行うためのシートを開きます。

[TCP/IP]シート



- **プリントサーバ名**
ネットワーク上から見たプリンターの名前で、プリンターリストに表示されます。
- **IPアドレスを自動的に取得**
無線LANプリンターが、IPアドレスをDHCPサーバーから取得します。
- **IPアドレスを指定**
無線LANプリンターのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイのIPアドレスを設定します。ゲートウェイのIPアドレスは、無線LANプリンターが接続されているネットワークアドレス以外のネットワークに、LANプリンターが通信する必要がある場合に設定します。

[Wireless]シート



- **ピア・ツー・ピアグループ**
NEC無線LANカードを取り付けたPCとLANプリンターを直接、無線接続します。
- **アクセスポイント**
NEC無線LANアクセスポイント(主にSOHO向けネットワークに使用)経由でネットワークに無線接続します。
- **アクセスポイントN**
NEC無線LANアクセスポイントN(主に企業向けネットワークに使用)経由でネットワークに無線接続します。
- **ネットワーク名**
接続したいアクセスポイントやネットワークに付けられているネットワーク名と同じ名前を設定します。[アクセスポイントN]を選択時にネットワーク名を、空白、または、ANYとした場合、LANプリンター周辺の任意のアクセスポイントに接続します。
- **データ保護**
チェックを付けることで、WEP(Wired Equivalent Privacy)データ暗号化方式により、無線LANで転送されるデータを暗号化します。暗号キーは、次のように使用します。
 - － 無線LANプリンターが受信する無線メッセージを復号します。
 - － 無線LANプリンターが送信する無線メッセージを暗号化します。暗号キーは、アクセスポイントやコンピューターの無線端末が、無線LANプリンターにデータを送信する時に使用する暗号キーと同じものを設定します。
使用できる文字は、[英数字を使用する]を選択時は、半角英数字 "a~z"、"A~Z"、"0~9" です。また、[16進数を使用する]を選択時は、"0~9"、"A~F" です。
5文字(16進数で10桁)までしか入力できない場合、13文字(16進数で26桁)の設定は行えません。

重要

暗号キーを変更する場合は無線LANプリンターボードを先に変更し、その後アクセスポイントNやPCの設定を変更してください。

「ネットワークタイプ」、「ネットワーク名」、「暗号キー」を間違って設定した場合は、いったん工場出荷状態に戻し再度設定を行ってください。

5 すべての設定が完了したら[OK]をクリックして終了し、無線LANプリンターの電源を再投入する。

ネットワークタイプとして「ピア・ツー・ピアグループ」、「アクセスポイント」を設定した場合、ネットワーク設定は終了です。ネットワーク設定に使用したPCをピア・ツー・ピアグループ設定にする以前の設定に戻し、ご使用のOSごとのセットアップに進んでください。

ネットワークタイプとして「アクセスポイントN」を設定した場合は、EASY設定ユーティリティでは設定できない無線設定(20ページ)をご確認いただき、設定が必要な場合はPrintAgentプリンタ管理ユーティリティを使用したセットアップに進んでください。

設定の必要がない場合、ネットワーク設定に使用したPCをピア・ツー・ピアグループ設定以前の設定に戻し、ご使用のOSごとのセットアップに進んでください。

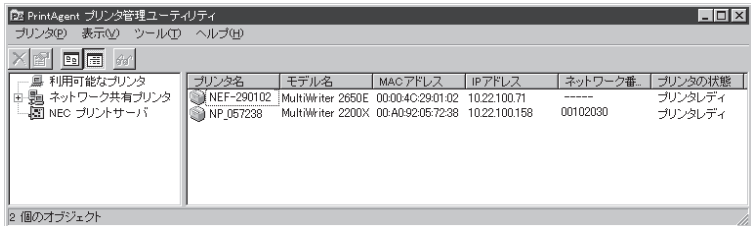
PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ

「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ」はIPアドレス設定や無線設定以外にネットワークに接続されたプリンタの状態を監視したり、ネットワーク接続、監視に必要な各種パラメーターを設定するためのソフトウェアです。

操作方法など詳しくは「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ取扱説明書」をご覧ください。

ここではアクセスポイントNを使用するネットワーク環境に無線LANプリンタを接続する場合に「EASY設定ユーティリティ」では設定できない無線設定について説明します。

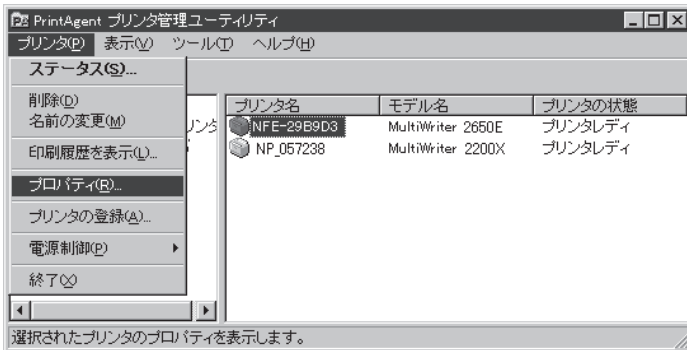
1 プリンタ管理ユーティリティを起動する。



2 ウィンドウの左側ボックスから[NECプリントサーバ]を選択する。

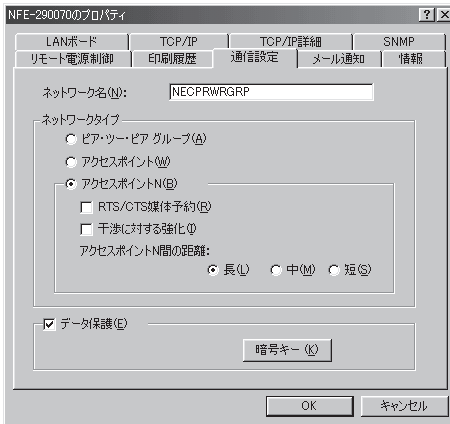
プリンタがまだ登録されていないときは、メニュー[プリンタ]より[プリンタの登録]をクリックします。

3 ウィンドウの右側ボックスで無線設定したいプリンタを選択し、[プリンタ]メニューの[プロパティ]をクリックする。



4

[通信設定]タブをクリックし、ネットワークタイプの項目を設定します。



アクセスポイントN

NEC無線LANアクセスポイントN(主に企業向けネットワークに使用)経由でネットワークに無線接続します。以下はアクセスポイントNを使用する場合に設定する内容です。

- RTS/CTS媒体予約

チェックを付けることでRTS/CTS媒体予約を使用します。

使用しない： CSMA/CA機構で無線メッセージの衝突検出と再送を行う。

使用する： 送信メッセージが長い場合、アクセスポイントがRTSを受信するとCTSを無線端末に送信し、RTSを送信した無線LANプリンタボード/アダプターが転送を完了するまで、他の無線端末を待たせませす。

- 干渉に対する強化

無線ネットワークエリアの内側で使用している電子レンジとの干渉により無線ネットワークの性能が落ちている場合にチェックします。

- アクセスポイントN間の距離

無線LANプリンタボード/アダプターのローミング感度を設定します。[長]から[短]になるほどローミングしやすくなります。無線ネットワーク環境では、通常、複数のアクセスポイントNの設置が密集してくると[長]から[短]の設定になります。

✓ チェック

無線ネットワーク環境で通信設定の各項目を使用環境に合わせないと無線通信性能に著しく影響するおそれがあります。その他の設定項目については「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ取扱説明書」の項を参照してください。

5

[OK]をクリックして終了し、無線LANプリンターの電源を再投入する。

ネットワーク設定に使用したPCをピア・ツー・ピアグループ設定にする以前の設定に戻し、ご使用のOSごとのセットアップに進んでください。

DHCPによる設定

DHCPを使用するとDHCPサーバー(Windows 2000 Server、Windows NT ServerまたはUNIX Server)からIPアドレスとサブネットマスク、およびゲートウェイアドレスを自動的に取得することができます。これによりDHCPサーバーにIPアドレスの登録を行うだけで個々の無線LANプリンタボードに対するIPアドレスの設定が不要となります。

重要

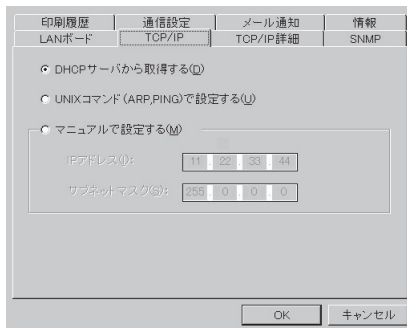
- 工場出荷時の設定では、[DHCPを使用しない]設定になっています。次に説明する方法により設定を変更して使用してください。
- 無線LANプリンタボードに割り当てるIPアドレスは固定してください。毎回、IPアドレスが変わると印刷データの送信先が不明となり、プリンターに印刷データが送信されなくなります。これを避けるために必ず、DHCPサーバーでIPアドレスの予約をしてください。(22、28ページの「DHCPサーバーの設定」参照)

無線LANプリンタボードのDHCP設定には以下の4つの方法があります。

● PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ

添付のCD-ROMに入っている「Print-Agentプリンタ管理ユーティリティ」を使用した設定方法です。プリンタ管理ユーティリティの無線LANプリンタボードの[プロパティ]ダイアログボックスの[TCP/IP]シートの中でDHCPの設定を[有効](チェックボックスをチェック)にしてください。

詳しくは別冊の「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ取扱説明書」を参照してください。



● EASY設定ユーティティ

設定方法は、「EASY設定ユーティティ」(16ページ)をご覧ください。

● WWWブラウザ

WWWブラウザによる設定方法は、「TCP/IP設定」(58ページ)をご覧ください。

● Telnet

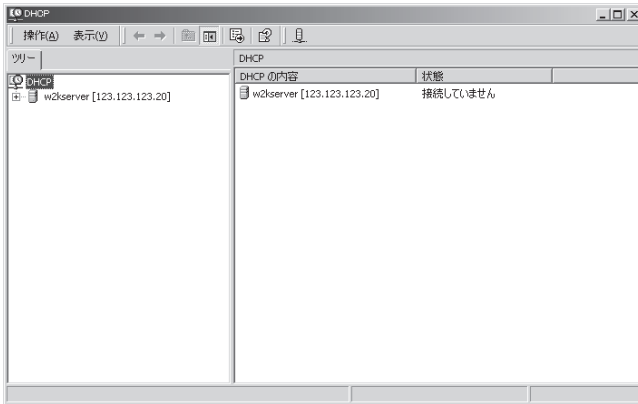
Telnetによる設定方法は「IPアドレスの設定」(66ページ)をご覧ください。

Windows 2000によるDHCPサーバーの設定

DHCPサーバーの設定を行うためには、Windows 2000に「DHCPサーバー」がインストールされている必要があります。「DHCPサーバー」のインストールについては、Windows 2000のヘルプを参照してください。

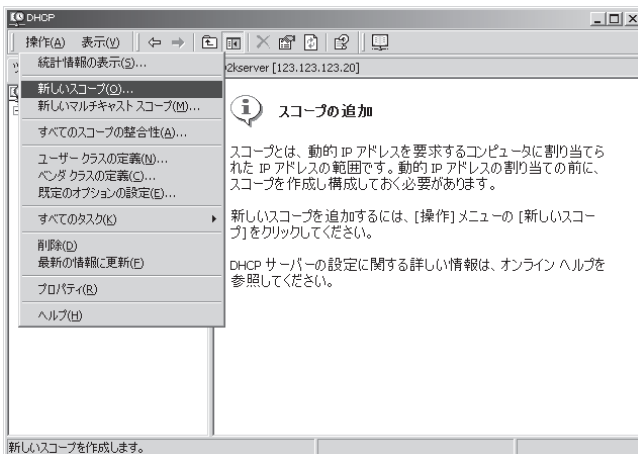
- 1 [スタート]–[プログラム]–[管理ツール]の順番でポイントし、[DHCP]をクリックする。

DHCPが起動します。

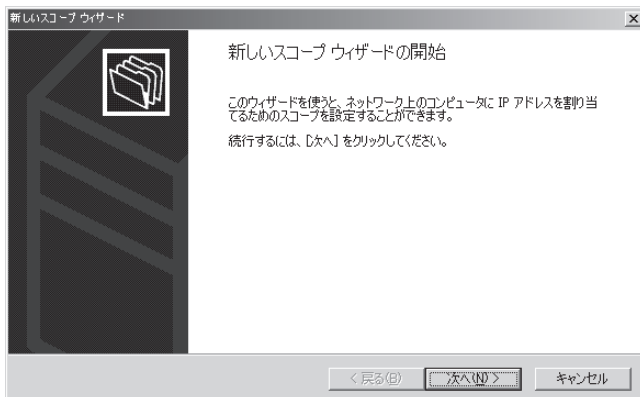


- 2 DHCPサーバーを選択(ここでは「w2kserver」をクリック)し、[操作]–[新しいスコープ]をクリックする。

新しいスコープウィザードが起動します。

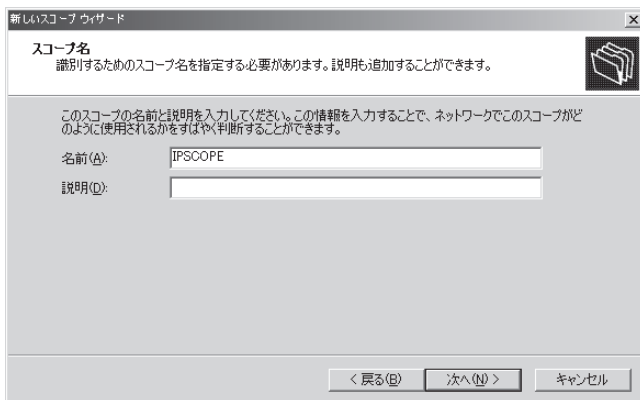


3 [次へ]をクリックする。



4 任意のスコープ名を入力し、[次へ]をクリックする。

ここでは、例として「IPSCOPE」とします。



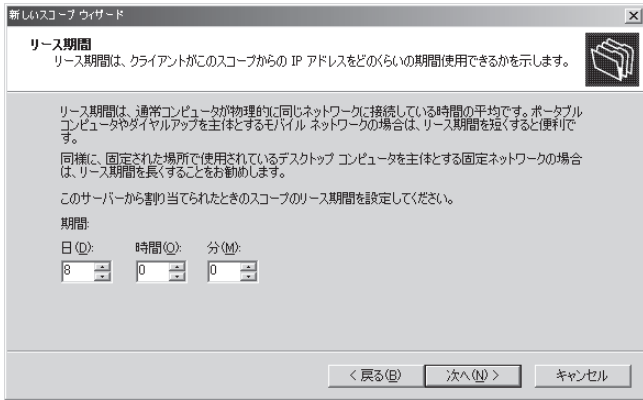
- 5 DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲とサブネットマスクを入力し、[次へ]をクリックする。

The screenshot shows the '新しいスコープ ウィザード' (New DHCP Scope Wizard) dialog box, specifically the 'IP アドレスの範囲' (IP Address Range) step. The title bar reads '新しいスコープ ウィザード'. The main heading is 'IP アドレスの範囲' with a sub-heading '連続した IP アドレスのセットを識別して、スコープ アドレスの範囲を定義します。'. Below this, there is a text prompt: 'スコープが割り当てるアドレスの範囲を指定してください。'. There are two input fields: '開始 IP アドレス(S):' with the value '123 . 123 . 123 . 80' and '終了 IP アドレス(E):' with the value '123 . 123 . 123 . 89'. A note explains: 'サブネット マスクは、IP アドレスのビットのどれだけをネットワーク/サブネット ID に使い、どれだけをホスト ID に使つかを定義します。サブネット マスクは、長さもしくは IP アドレスを使って指定できます。'. There are two input fields for the mask: '長さ(L):' with the value '24' and 'サブネット マスク(U):' with the value '255 . 255 . 255 . 0'. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る(B)', '次へ(N) >', and 'キャンセル'.

- 6 手順5で入力したIPアドレスの範囲で、割り当てに使用したくないIPアドレスがあれば入力し、[次へ]をクリックする。

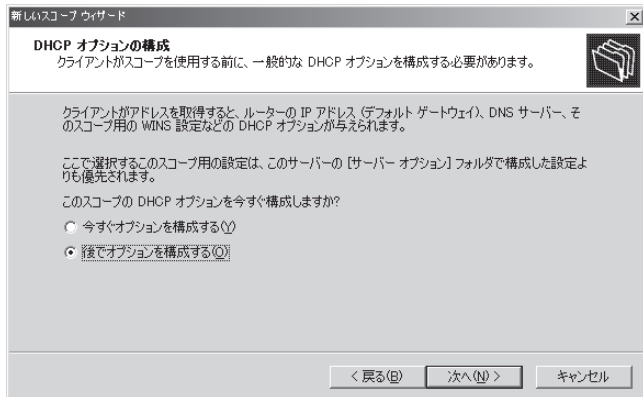
The screenshot shows the '新しいスコープ ウィザード' (New DHCP Scope Wizard) dialog box, specifically the '除外の追加' (Add Exclusions) step. The title bar reads '新しいスコープ ウィザード'. The main heading is '除外の追加' with a sub-heading '除外とは、サーバーから割り当てられないアドレスまたはアドレスの範囲のことです。'. Below this, there is a text prompt: '除外する IP アドレスの範囲を入力してください。特定のアドレスのみを除外する場合は [開始 IP アドレス] のみ指定してください。'. There are two input fields: '開始 IP アドレス(S):' and '終了 IP アドレス(E):', both currently empty. To the right of the '終了 IP アドレス(E):' field is a '追加(A)' button. Below these is a larger text area labeled '除外するアドレスの範囲(Q):' which is currently empty. To the right of this text area is a '削除(D)' button. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る(B)', '次へ(N) >', and 'キャンセル'.

- 7 LANプリンターが割り当てられたIPアドレスが使用できる期間を設定し、[次へ]をクリックする。

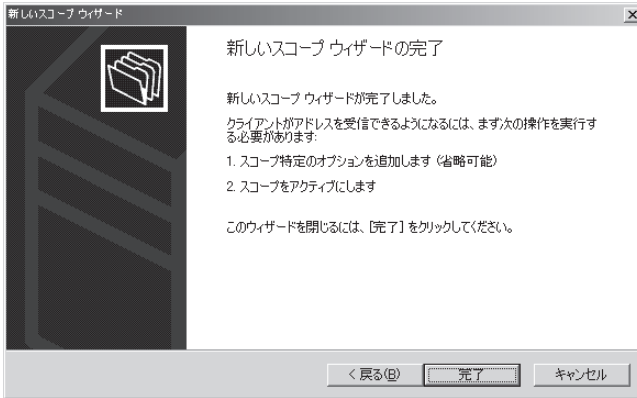


- 8 [後でオプションを構成する]を選択し、[次へ]をクリックする。

今、オプション設定を行う場合は、[今すぐオプションを設定する]を選択し、ウィザードの指示に従ってください。

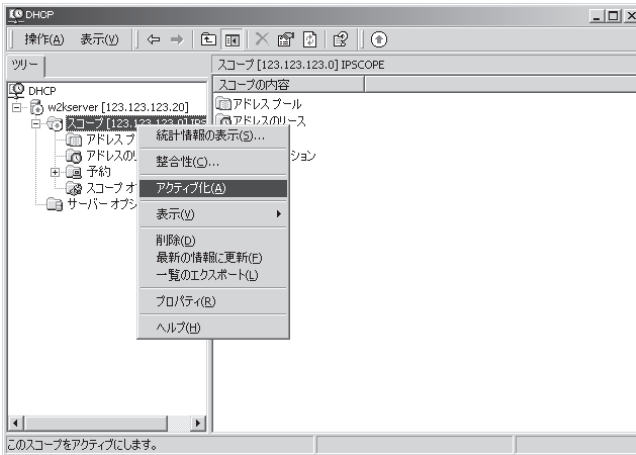


9 [完了]をクリックして、ウィザードを終了する。



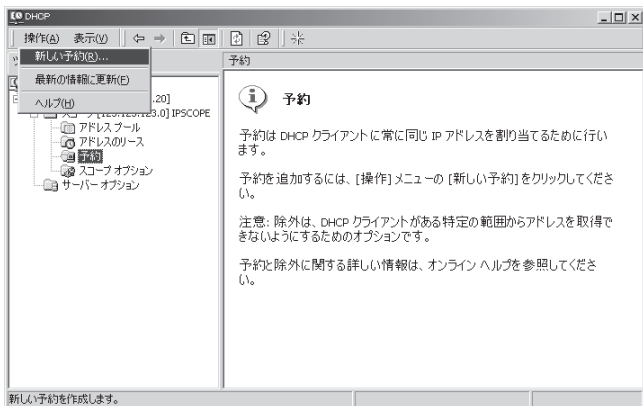
10 [スコープ] (ここでは「スコープ [123.123.123.0] IPSCOPE」) 上で右クリックし、[アクティブ化]をクリックする。

手順9までの手順で作成したスコープ「IPSCOPE」をアクティブにするためです。



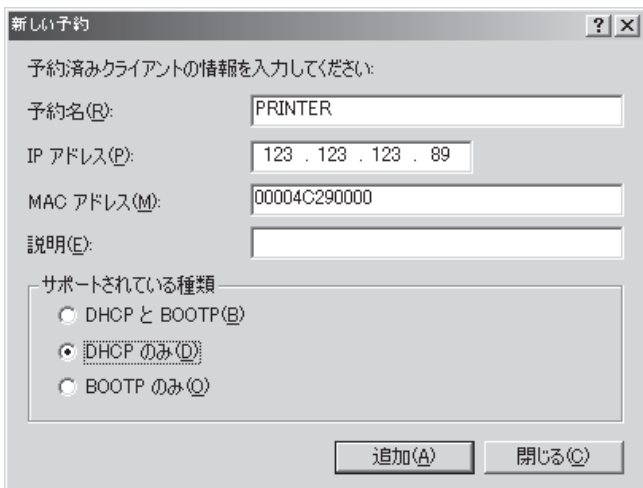
- 11 手順9までの手順で作成したスコープ「IPSCOPE」の[スコープ]－[予約]を選択し、[操作]－[新しい予約]をクリックする。

LANプリンターに常時、同じIPアドレスが割り当てられるようにするためです。



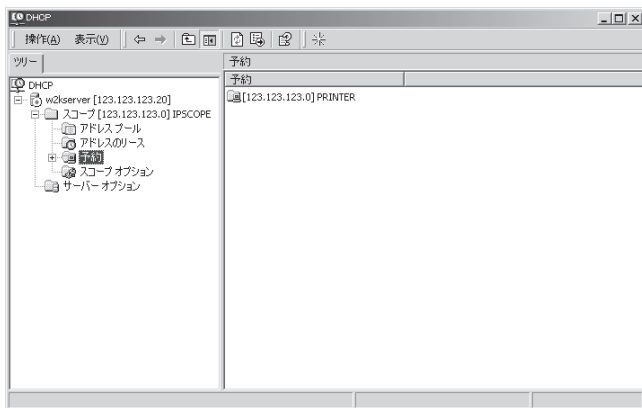
- 12 LANプリンターに割り当てたいIPアドレスを入力し、[予約名]に任意の名前を入力する。

ここでは、例として「PRINTER」とします。[サポートされている種類]は、必ず、[DHCPのみ]を選択してください。



13 [追加]をクリックし、[閉じる]をクリックする。

以上で設定は完了です。以下のような画面が表示されます。

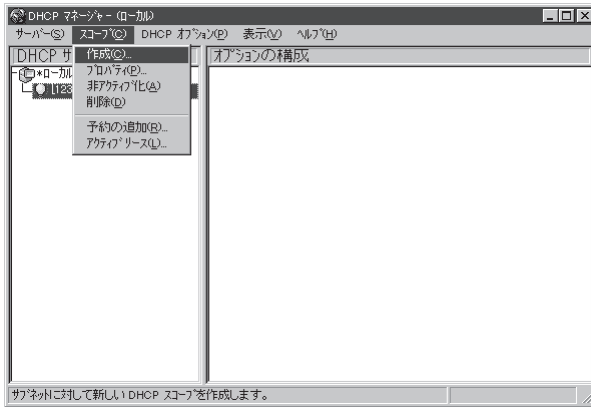


Windows NT 4.0によるDHCPサーバーの設定

Windows NT WorkstationはDHCPサーバー機能をサポートしていません。

DHCPサーバーの設定を行うためには、Windows NT 4.0 Serverに「DHCPサーバー」がインストールされている必要があります。「DHCPサーバー」のインストールについては、Windows NT 4.0 Serverのヘルプを参照してください。

- 1 [ネットワーク管理]グループのDHCPマネージャを起動する。
- 2 メニューバーの[スコープ]メニューから[作成]を選択し、スコープを作成する。



3 [スコープのプロパティ]ダイアログボックスで以下の設定を入力する。

- IPアドレスプールの開始アドレス(必須)
- IPアドレスプールの終了アドレス(必須)
- サブネットマスク(必須)
- 除外範囲の開始アドレス(必要時)
- 除外範囲の終了アドレス(必要時)



4 [OK]をクリックし、[スコープのプロパティ]を閉じる。

5 [DHCPマネージャ]ダイアログボックスのメニューバーの[スコープ]メニューから[予約の追加]を選択する。

[クライアントプロパティ]ダイアログボックスが開きます。

✓チェック

DHCPによるIPアドレス自動取得で無線LANプリンタボードには毎回同じIPアドレスが割り当てられなければなりません。この[予約の追加]では、無線LANプリンタボードの固有情報であるMACアドレスをIPアドレスと関連付けることで毎回同じIPアドレスを無線LANプリンタボードに割り当てることができるようになります。

6 以下の情報を入力する。

- IPアドレス： 無線LANプリンタボードのIPアドレス(必須)
- 一意のID： 無線LANプリンタボードのMACアドレス(必須)
- クライアント名： 任意の名前(必須)
- クライアントコメント： 任意のコメント(必要時)

クライアントのプロパティ

IP アドレス:	123 .123 .123 .1
一意の ID:	00004c290001
クライアント名:	NFE-290001
クライアント コメント:	
リースの期限	N/A

OK キャンセル ヘルプ(F1) 約(F10)...

✓チェック

IPアドレスはスコープ作成時に設定したIPアドレスプールの範囲内の値を入力してください。

7 [OK]をクリックし、[クライアントのプロパティ]を閉じる。

以上で設定は完了です。

DHCPの動作について

無線LANプリンタボードのDHCP設定を有効にした場合の動作について説明します。DHCP機能を使用するためには、ネットワーク上にDHCPサーバーが必要です。無線LANプリンタボードに電源が供給されるとDHCPサーバーを自動的に検索します。ネットワーク上に複数のDHCPサーバーが存在する場合は、最初に応答を受け取ったDHCPサーバーと通信し、IPアドレスのリース(貸し出し)を受けます。無線LANプリンタボード用にIPアドレスの予約を行ったDHCPサーバーのみのネットワーク環境で使用してください。

重要

- IPアドレスの予約を行っていないDHCPサーバーからIPアドレスがリースされると無線LANプリンタボードは誤って登録されたIPアドレスで動作します。一度受信したIPアドレスを解放するには以下の処置のいずれかを行ってください。
 - － DHCP設定を1度無効にする。
 - － 無線LANプリンタボードを初期化する(8ページ参照)。
- DHCPはルーターを越えたネットワーク上のDHCPサーバーと通信することができます。ルーターを使用している場合はルーターのリレーエージェントの設定を確認してください。

無線LANプリンタボードのDHCP機能を有効にし、起動時にDHCPサーバーが検索されなかった場合、無線LANプリンタボードは1分周期でDHCPサーバーの検索を続けます。

チェック

一度DHCP機能を[有効]にした無線LANプリンタボードの設定を[無効]にする場合、無線LANプリンタボードの初期化が必要となります(8ページ参照)。

(空白ページ)

4章 セットアップ ~Windows 2000/NT編~

この章では、Windows 2000/NT 4.0環境に合わせてプリンターを設定する方法について説明します。

使用環境に合わせたセットアップを選ぶ

この無線LANプリンタボードは日本語版のWindows 2000とWindows NT 4.0に対応しています。Windows 2000とWindows NT 4.0ではPrintAgentを使用するかしないかによってセットアップの方法が異なります。

PrintAgentを使用しない印刷とは「lpr(TCP/IP)プロトコル」を使用した印刷のことです。

PrintAgent対応プリンターでの印刷

PrintAgentを使用し、ネットワークプリンターとして利用する前にWindows 2000、Windows NT 4.0にTCP/IPプロトコルがインストールされており、設定が完了している必要があります。

TCP/IPプロトコルのインストールについては、Windows 2000のヘルプ「TCP/IPをインストールするには」、またはWindows NT 4.0のヘルプ「ネットワークプロトコルをインストールするには」を参照してください。

無線LANプリンタボードのIPアドレス設定については「セットアップ ~共通項目~」(13ページ)を参照してください。PrintAgentによる印刷設定の詳細はPrintAgent対応プリンターのユーザーズマニュアルを参照してください。

lpr(TCP/IP)プロトコルを使用する

lpr(TCP/IP)プロトコルを使用した印刷を行うための方法を次に示します。

重要

lpr(TCP/IP)プロトコルを使用した印刷を行うためには、プリンターに印刷データを送るWindows 2000/NT 4.0にlpr(Windows 2000添付のUNIX用印刷サービスまたはWindows NT 4.0添付のMicrosoft TCP/IP印刷サービス)をインストールする必要があります。

lpr(TCP/IP)プロトコルを使用する場合、プリンタードライバーの双方向サポートを無効にする必要があります。

Windows 2000へのセットアップ

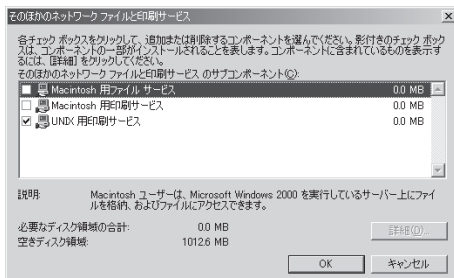
まず使用するコンピューターにUNIX用印刷サービスをインストールします。インストールされている方はプリンターの「lpr互換プリンターのインストール」へ進んでください。

UNIX用印刷サービスのインストール

UNIX用印刷サービスを使用するには、TCP/IPプロトコルがインストールされており、設定が完了している必要があります。

TCP/IPプロトコルのインストールについては、Windows 2000のヘルプ「TCP/IPプロトコルをインストールするには」を参照してください。

- 1 コントロールパネルの[ネットワークとダイヤルアップ接続]ダイアログボックスを開く。
- 2 [詳細設定]メニューの[オプション ネットワーク コンポーネント]をクリックする。
- 3 [そのほかのネットワーク ファイルと印刷サービス]を選択し、[詳細]をクリックする。

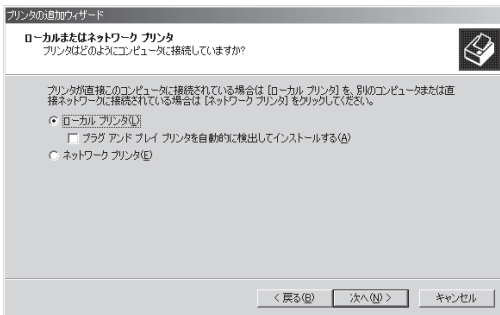


- 4 [UNIX用印刷サービス]のチェックボックスをオンにし、[OK]をクリックする。

lpr互換プリンターのインストール

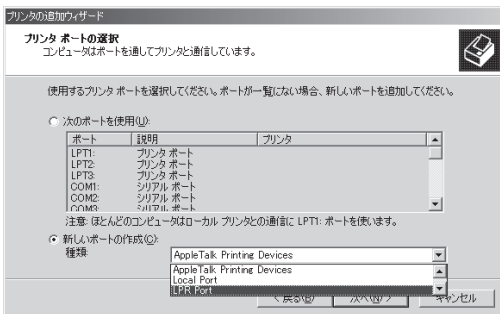
lpr互換プリンターのインストールについては、Windows 2000のヘルプ「LPRポートを追加するには」も併せて参照してください。

- 1 [プリンタ]ダイアログボックスを開く。
- 2 [プリンタの追加]をクリックし、[次へ]をクリックする。
- 3 [ローカル プリンタ]をクリックし、[プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする]チェックボックスをオフにして[次へ]をクリックする。



- 4 [LPR Port]をクリックし、[新しいポート]をクリックする。

[LPR Port]が表示されない場合は、[Microsoft TCP/IP 印刷]サービスをインストールしてください。



- 5 [[pdを提供しているサーバの名前またはアドレス]ボックスに、追加するプリンターのホストのDNSネームまたは IPアドレスを入力する。
- 6 画面に表示される指示に従って、LPR互換プリンターのインストールを完了する。

Windows NT 4.0へのセットアップ

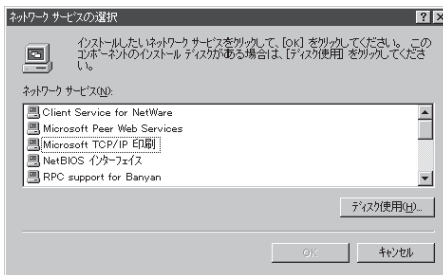
まず使用するコンピューターに「Microsoft TCP/IP印刷」をインストールします。インストールされている方はプリンターの「Lpr互換プリンターのインストール」へ進んでください。

Microsoft TCP/IP印刷サービスのインストール

Microsoft TCP/IP印刷を使用するには、TCP/IPプロトコルがインストールされており、設定が完了している必要があります。

TCP/IPプロトコルのインストールについては、Windows NTのヘルプ「ネットワークプロトコルをインストールするには」を参照してください。

- 1 コントロールパネルの[ネットワーク]ダイアログボックスを開く。
- 2 サービスを選択し、[追加]をクリックする。
- 3 [ネットワークサービス]の一覧から[Microsoft TCP/IP 印刷]をクリックし、[OK]をクリックする。

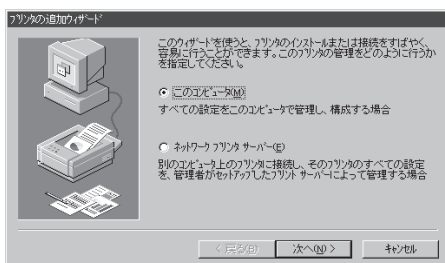


- 4 画面に表示される指示に従って、インストールを完了する。

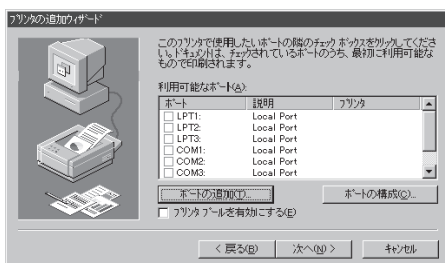
lpr互換プリンターのインストール

lpr互換プリンターのインストールについては、Windows NT 4.0のヘルプ「LPR 互換プリンターをインストールするには」も併せて参照してください。

- 1 [プリンタ]ダイアログボックスを開く。
- 2 [プリンタの追加]をクリックする。
- 3 [このコンピュータ]をクリックし、[次へ]をクリックする。

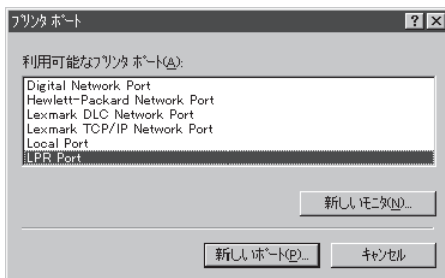


- 4 [ポートの追加]をクリックする。



- 5 [LPR Port]をクリックし、[新しいポート]をクリックする。

[LPR Port]が表示されない場合は、[Microsoft TCP/IP 印刷]サービスをインストールしてください。



- 6 [[pdを提供しているサーバの名前またはアドレス]ボックスに、追加するプリンターのホストのDNSネームまたは IPアドレスを入力する。
- 7 画面に表示される指示に従って、LPR互換プリンターのインストールを完了する。

5章 セットアップ ~Windows Me/98/95編~

この章では、Windows Me/98/95からネットワークプリンターへのサーバーを使用せず、直接印刷するための設定について説明します。

Windows Me/98/95から印刷するためにはNEC TCP/IP Printing Systemを使用します。これらソフトウェアで印刷する前に、あらかじめ無線LANプリンタボードにIPアドレスを設定する必要があります。

はじめに無線LANプリンタボードにIPアドレスを設定後、各ソフトウェアをインストールしてください。(13ページ参照)

NEC TCP/IP Printing Systemのインストール

Windows Me/98/95をインストールしたコンピューターを使って添付のCD-ROM内のディレクトリー[Win9x]のsetup.exeを実行します。

その後のインストール操作は、画面に表示されるメッセージに従って行います。インストールについての詳細については、ディレクトリー[Win9x]内のreadme.txtを参照してください。

インストールの方法

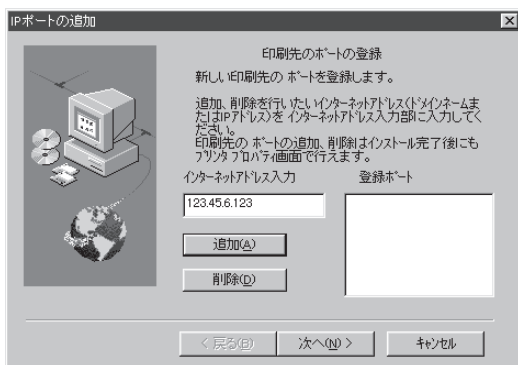
NEC TCP/IP Printing Systemのインストール作業を始めます。次の手順に従って、インストールを行なってください。

- 1 OSを起動する。
- 2 CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。
- 3 CD-ROM内の[Win 9x]フォルダーを開き、インストールプログラム [setup.exe]を起動する。
- 4 [NEC TCP/IP Network Printing Systemインストーラ]が起動する。
- 5 インストーラ起動後は、ウィザード画面に従って設定する。

6 IPアドレス登録画面で、[プリンタの作成]で必要となるプリンターポートを作成し、登録する。

既にプリンターにIPアドレスが割り付けられている場合にインストーラの中でプリンターポートとして使用されるIPアドレスまたはドメイン名を事前に登録することができます。ドメイン名の説明は「ドメイン名について」(43ページ)を参照してください。

IPアドレスまたはドメイン名の登録はインストール完了後も[プリンタプロパティ]画面で行なえます。



- (1) [インターネットアドレス入力]部にプリンターに割り付けたIPアドレスまたはドメイン名を入力します。
- (2) 正しく入力完了したら、[追加]をクリックしてください。

✓ チェック

IPアドレス登録画面上で追加するIPアドレスまたはドメイン名の数は、10個程度を推奨します。

- (3) 登録を間違えた場合は、IPアドレス一覧より削除するIPアドレスまたはドメイン名を選択し[削除]をクリックしてください。

7 コンピューターを再起動させる。

インストール完了後、NEC TCP/IP Printing Systemを動作させるためにはコンピューターの再起動が必要です。

「プリンタの作成」を行う前に、必ずコンピューターの再起動を行ってください。

プリンターの作成 ～ドライバーのインストール～

NEC TCP/IP Printing Systemを使用するためのプリンターをWindows Me/98/95上に作成します。

インストールはWindows Me/98/95のプリンターウィザードの画面に従って行います。

1 [スタート]ボタンの[設定] または[マイコンピュータ]アイコンより[プリンタ]フォルダーを開く。

2 [プリンタの追加]をクリックする。

プリンターウィザードが表示されますので、次の手順で設定を行ってください。

- (1) [接続されるプリンター設定]画面で[ローカルプリンタ]を選択します。
- (2) [プリンタ製造元とモデル選択]画面で適切なプリンターの選択を行います。
- (3) [利用できるポート選択]画面でプリンターポートを選択します。

- NEC TCP/IP Printing Systemインストール時にIPアドレスまたはドメイン名が登録されている場合

選択画面上に“IPアドレス(TCP/IP port)”または“ドメイン名”が表示されます。

例)“123.45.6.123 (TCP/IP port)”

希望するIPアドレスまたはドメイン名のプリンターポートを選択してください。

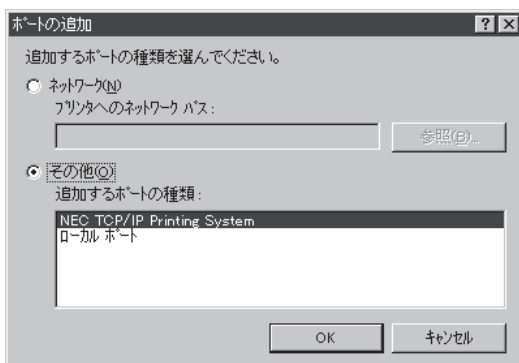
- IPアドレスまたはドメイン名が未登録の場合
[LPT 1 :]を選択し、次のプリンターポートの追加手順に従って[プリンタープロパティ]画面でプリンターポートを作成してください。

- (4) プリンターウィザードの画面に従ってプリンターを作成します。[プリンタ]フォルダーにプリンターのアイコンが追加されます。

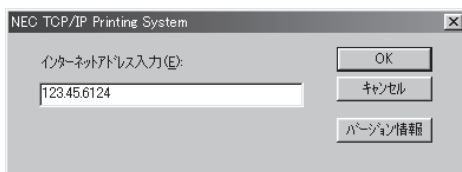
プリンターポートの追加方法

IPアドレス登録画面でプリンターポートを作成しなかった場合、または追加でプリンターポートを作成する場合の方法を示します。この操作は、プリンターのプロパティ画面で行います。

- 1 プリンターのプロパティ画面を開く。
- 2 [詳細]タブをクリックする。
- 3 [詳細]シートの[ポートの追加]をクリックする。
- 4 [ポートの追加]ダイアログボックスで下のように[その他] - [NEC TCP/IP Printing System]を選択し、[OK]をクリックする。



- 5 ネットワーク対応プリンターに割り付けたIPアドレスまたはドメイン名を入力する。



ネットワーク対応プリンターへのIPアドレスまたはドメイン名の設定が行われていない場合は、[セットアップ～共通項目～]を参照してください。[OK]をクリックすると新しいポートが作成されます。

以上で設定は完了です。

接続の確認

プロパティの[情報]シートで[印字テスト]をクリックし、設定が正しく行われたことを確認してください。



ドメイン名について

NEC TCP/IP Printing SystemではIPアドレスの代わりにドメイン名を使用することができます。

ドメイン名を使用する場合はネットワーク上にDNSサーバーが存在し、プリンターのドメイン名が登録されていなければなりません。また、NEC TCP/IP Printing SystemをインストールしたクライアントPCの[TCP/IPのプロパティ]設定画面でホスト名、ドメイン名、DNSサーバーのIPアドレスを設定する必要があります。

ドメイン名の入力

ドメイン名は階層構造により“.”(ドット)で区切られた名前を指します。たとえば“sample.nec.co.jp”と呼ばれるドメインの“printer1”と呼ばれるプリンターを指定する場合のドメイン名は「printer1.sample.nec.co.jp」と入力します。

ただし、クライアントPCが「printer1.sample.nec.co.jp」の同じドメインに存在する場合は、「printer1」のみで構いません。



ドメイン名として入力可能な文字の長さは最大127文字(127バイト)です。
DNSサーバーとクライアントPCの詳しい設定に関してはホストコンピューター
のマニュアルを参照してください。

6章 セットアップ ～WWWブラウザ編～

この章では、無線LANプリンタボードをネットワーク環境で利用するための設定を汎用のWWWブラウザで実行する方法について説明します。

WWWブラウザでは以下の情報を設定または参照することができます。

- プリンタのステータス (50ページ)
- プリンタの情報 (51ページ)
- プリンタの印刷履歴 (52ページ)
- 無線LANプリンタボードの設定一覧 (53ページ)
- 無線LANプリンタボード管理者設定画面 (54ページ)

✓ チェック






無線LANプリンタボードの管理者設定画面ではフレーム表示対応のWWWブラウザを使用する必要があります。Microsoft® Internet Explorer 3.X以降または、Netscape® Navigator 3.X以降等のフレーム対応ブラウザをご使用ください。

次にそれぞれの画面表示を説明します。

画面の構成

起動画面 48ページ

NECMultiWriter 2300

-  プリンタのステータス → ステータス画面
-  プリンタの情報 → 情報画面
-  プリンタの印刷履歴 → 印刷履歴画面
-  LANボードの設定一覧 → 設定一覧画面
-  LANボードの管理者設定画面 → 管理者設定画面

パスワード:

注意: 管理者設定画面選択時はフレームの使えるブラウザ をご使用ください。

NEC121ware.com : <http://121ware.com>


ステータス画面 50ページ

情報画面 51ページ

NECMultiWriter 2300

プリンタ名: NWL-040DDE

ステータス:

 ホッパ1に用紙がありません

NECMultiWriter 2300

プリンタ名: NWL-040DDE
プリンタ言語一覧: NPD,ESCP,NPJL,NMLC

ステータス:

プリンタ情報

両面印刷: 対応

用紙トレイ

- ホッパ1: A4 用紙なし

もどる

印刷履歴画面 52ページ

NEC NIC Printing Log Page

Protocol	IP Address	Size	Status	Session
lpr	123.45.67.1	12 byte	OK	1
ftp	123.45.67.2	132 byte	Timeout	1
9100	123.45.67.3	1234 byte	OK	1
lpr	123.45.67.4	12345 byte	Error	1

もどる

NEC NIC Configuration Page [00-01]

<LAN Card information>

ROM Version	:	02.00_0097.0010022315
ID Number	:	NWL-290001
Printer Name	:	NWL-290001
MAC Address	:	00:02:2D:11:22:33
H/W Description	:	NEC WirelessLAN000003
Network Type	:	"Peer to peer"
Network Name	:	NECPWRGRP
Link Quality	:	No Connection
Access Point Name	:	?
Channel	:	01
Encryption	:	"Off"
Medium Reservation	:	"Off"
Interference Robustness	:	"Off"
Distance Between APs	:	"Off"

<TCP/IP parameters>

IP Address	:	11. 22. 33. 44
Subnet Mask	:	255. 0. 0. 0
Gateway Address	:	0. 0. 0. 0
Auto IP Address	:	"On"
Max. Number of Session	:	64
Session Timeout	:	120
Keep Alive	:	"Off"
TTP Timeout	:	10
DHCP	:	"Off"
e-Mail Service	:	"Off"

<TCP/IP network connection>

Current Active Session	:	0
------------------------	---	---

<Print Status Information>

Printing Log	:	"Off"
Status Monitor	:	50

<Self-Diagnosis>

Link Test	:	"No Connection"
LAN Card Status	:	"OK"

もどる

NEC

管理者設定画面

- LANボード設定画面
- LANボード基本設定
 - プリンタ名
 - ネットワーク名
 - ネットワークタイプ
 - アクセスポイントN間の距離
 - RTS/GTS遅延手動
 - 暗号化
 - 手動に外す強化
 - プリントアクセス再開
 - 印刷留残
- TCP/IP設定
 - DHCP設定
 - IPアドレス
 - サブネットマスク
 - ゲートウェイアドレス
 - FTPタイムアウト
 - 最大セッション
 - 送信タイムアウト
 - IPアドレスの自動設定
 - キーアライフ
- SNMP設定
 - コミュニティ名
 - トラップ設定
- 電子メール送信設定
 - 送信設定
 - メールサーバアドレス
 - To:送信先アドレス
 - Cc:送信先アドレス
 - From:送信元アドレス
 - 本文
- パスワード変更画面

LANボード 設定画面

以下のLANボード の設定画面です。

MACアドレス : 00:02:2D:04:0D:DE

ファームウェア バージョン : 00.00

ハードウェアタイプ : NEC WirelessLAN000003

LANボード基本設定

LANボード基本設定を登録します。

***** パスワード

プリンタ名
NWL-040DDE

ネットワーク名

ネットワークタイプ
 ピア-ツー-ピアグループ
 アクセスポイントN
 アクセスポイント

アクセスポイントN間の距離
 長
 中
 短

画面表示は一部製品と異なる場合があります。

WWWブラウザ起動画面

無線LANプリンタボードに設定されたIPアドレスをWWWブラウザのURL入力欄に入力することで無線LANプリンタボードのページを開くことができます。

http://ddd.ddd.ddd.ddd/

“ddd.ddd.ddd.ddd”は無線LANプリンタボードのIPアドレスです。

(実行例)

http://11.22.33.44/

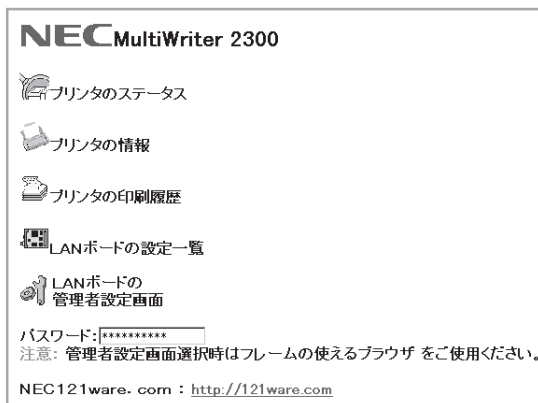
重要

工場出荷状態または、異なるネットワークアドレスのIPアドレスを設定する場合は以下のことにご注意ください。

- ホストコンピューターのルーティングテーブルにルートパスを一時的に設定する必要があります。
- 接続時はプロキシサーバーを使用しない設定にしてください。
- プリンターとホストコンピューターがルーター等を介さないローカルな環境で行ってください。

ホストコンピューターの設定に関してはホストコンピューターのマニュアルを参照してください。

無線LANプリンタボードとの接続に成功すると次の画面が開きます。



- プリンタのステータス →(50ページ)
プリンタのステータス画面を別画面(新規ブラウザ画面)として開きます。プリンタのステータス画面では、30秒周期にプリンタの状態を監視し、自動的に表示更新されます。
- プリンタの情報 →(51ページ)
プリンタの情報画面を開きます。プリンタの状態とプリンタの給紙ユニット情報および用紙情報を参照することができます。
- プリンタの印刷履歴 →(52ページ)
プリンタの印刷履歴画面を開きます。無線LANプリンタボード経由で印刷した印刷履歴を画面上で見ることができます。
- 無線LANプリンタボードの設定一覧 →(53ページ)
無線LANプリンタボードの設定一覧画面を開きます。無線LANプリンタボード背面のコンフィグレーションページ印刷ボタンを押すと得られる情報を画面上で参照することができます。
- 管理者設定画面 →(54ページ)
管理者設定画面を開きます。無線LANプリンタボードの設定確認および変更を行う画面です。この画面に入るためにはパスワードの入力が必要です。

✓チェック

無線LANプリンタボードの管理者設定画面ではフレーム表示対応のWWWブラウザを使用する必要があります。Internet Explorer 3.X以降または、Netscape Navigator 3.X以降等のフレーム対応ブラウザをご使用ください。

プリンターのステータス

プリンターのステータス画面では、プリンターの状態が表示されます。
この画面は起動画面とは別の新規ブラウザとして起動されます。



← 無線LANプリンタボードが
接続されたプリンターのモデル
名を示します

- プリンタ名
無線LANプリンタボードに登録されたプリンター名を示します。
- ステータス
30秒周期にプリンターの状態を監視し、状態が自動的に更新されます。

✓ チェック

- 状態表示の周期は変更できません。
 - プリンター名は無線LANプリンタボードの管理者設定画面で変更することができます。
-

プリンターの情報

プリンターの情報画面では、プリンターの状態および構成情報が表示されます。

- プリンタ名

NEC MultiWriter 2300

プリンタ名 : NWL-040DDE
プリンタ言語一覧 : NPD, ESCP, NPJL, NMLC

ステータス:
ホッパ1に用紙がありません

プリンタ情報

両面印刷 : 対応

用紙トレイ

- ホッパ1 : A4 用紙なし

もどる

← 無線LANプリンタボードが接続されたプリンターのモデル名を示します

無線LANプリンタボードに登録されたプリンター名を示します。

- プリンタ言語一覧
プリンターがサポートしている処理言語を一覧表示します。
- ステータス
プリンタの情報画面を開いたときのプリンターの状態が表示されます。

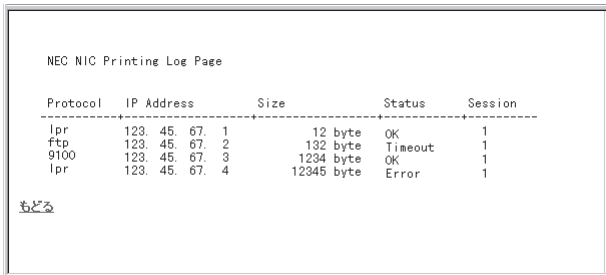
— チェック —

ステータスはWWWブラウザ表示の更新が行われるまで変わりません。

- プリンタの情報
プリンターの給紙ユニット情報、用紙サイズおよび用紙有無が表示されます。

プリンターの印刷履歴

プリンターの印刷履歴画面では、無線LANプリンタボード経由で印刷した印刷履歴が表示されます。



NEC NIC Printing Log Page

Protocol	IP Address	Size	Status	Session
lpr	123. 45. 67. 1	12 byte	OK	1
ftp	123. 45. 67. 2	132 byte	Timeout	1
9100	123. 45. 67. 3	1234 byte	OK	1
lpr	123. 45. 67. 4	12345 byte	Error	1

もどる

- Protocol 印刷アプリケーションプロトコルを示します。
- IP Address 受信したホストコンピューターのIPアドレスです。
- Size 無線LANプリンタボードがプリンターに転送したデータサイズを示します。
- Status TCP/IP接続状態を示します。
- Session 印刷時に受信した印刷ジョブの待ち行列を示します。

✓チェック

- プリンターの印刷履歴を表示する場合は、印刷履歴を記録するための設定変更が必要です。工場出荷時設定では[記録しない]設定になっています。
- 印刷履歴を記録するための設定変更は[無線LANプリンタボードの管理者設定]画面で行います。

無線LANプリンタボードの設定一覧

無線LANプリンタボードの設定一覧では、無線LANプリンタボードに設定されている登録情報一覧を参照することができます。

この画面は無線LANプリンタボード背面のコンフィグレーションページ印刷ボタンを押すことにより得られる印刷出力情報を画面に表示したものです。

```
NEC NIC Configuration Page [100-01]

<LAN Card information>

ROM Version           : 02.00 0037.0010022315
ID Number             : NWL-290001
Printer Name          : NWL-290001
MAC Address           : 00:02:2D:11:22:33
H/W Description       : NEC WirelessLAN000003
Network Type          : "Peer to peer"
Network Name          : NECPRWRGRP
Link Quality           : No Connection
Access Point Name     : ?
Channel                : 01
Encryption            : "Off"
Medium Reservation    : "Off"
Interference Robustness : "Off"
Distance Between APs  : "Off"

<TCP/IP parameters>

IP Address             : 11. 22. 33. 44
Subnet Mask            : 255. 0. 0. 0
Gateway Address        : 0. 0. 0. 0
Auto IP Address        : "On"
Max. Number of Session : 64
Session Timeout        : 120
Keep Alive              : "Off"
FTP Timeout            : 10
DHCP                   : "Off"
e-Mail Service         : "Off"

<TCP/IP network connection>

Current Active Session : 0

<Print Status Information>

Printing Log           : "Off"
Status Monitor         : 50

<Self-Diagnosis>

Link Test              : "No Connection"
LAN Card Status        : "OK"

もどる
```

無線LANプリンタボード管理者設定画面

無線LANプリンタボードの管理者設定画面では、無線LANプリンタボードの設定確認および設定変更を行うことができます。

✓ チェック

- 無線LANプリンタボード管理者設定画面を表示する場合はパスワードの入力が必要です。ただし出荷時の状態では初期値が登録済みのためパスワード再入力の必要はありません。
- パスワードの変更に関しては「パスワードの変更」(72ページ)を参照してください。
- 無線LANプリンタボード出荷時のパスワードはNECPRADMINです。
- 管理者設定画面より「IPアドレス」を工場出荷時から変更した場合は、必ず「IPアドレスの自動設定」で「設定しない」を選択するようにしてください。

NEC

管理者設定画面

- LANボード設定画面
 - LANボード基本設定
 - プリンタ名
 - ネットワーク名
 - ネットワークタイプ
 - アクセスポイントN間の距離
 - RTS/CTS断続予約
 - 暗号化
 - 干渉に対する強化
 - プリンタアクセス同期
 - 印刷履歴
 - TCP/IP設定
 - DHCP設定
 - IPアドレス
 - サブネットマスク
 - ゲートウェイアドレス
 - FTPタイムアウト
 - 最大セッション
 - 送信タイムアウト
 - IPアドレスの自動設定
 - キーブアライブ
 - SNMP設定
 - コミュニティ名
 - トラップ設定
 - 電子メール送信設定
 - 送信設定
 - メールサーバーアドレス
 - To: 送信先アドレス
 - Cc: 送信先アドレス
 - From: 送信元アドレス
 - 本文
 - パスワード変更画面

LANボード 設定画面

以下のLANボード の設定画面です。

MACアドレス : 00:02:2D:04:0D:DE

ファームウェア バージョン : 00.00

ハードウェアタイプ : NEC WirelessLAN000003

LANボード基本設定

LANボード基本設定を登録します。

***** パスワード

プリンタ名
NWL-040DDE

ネットワーク名

ネットワークタイプ
 ピア・ツー・ピアグループ アクセスポイントN アクセスポイント

アクセスポイントN間の距離
 長 中 短

設定項目は大きく次の5つに分かれています。

- 無線LANプリンタボード基本設定
無線LANプリンタボード固有の基本設定を行います。
- TCP/IP設定
IPアドレス設定等、ネットワーク接続に必要な設定を行います。
- SNMP設定
SNMP管理プロトコルを使用する場合に、必要な設定を行います。
- 電子メール送信設定
レーザープリンターのトナー残量が少なくなった場合に電子メールを送信する設定を行います。
- パスワードの変更
管理者設定画面に入るときと、設定変更をするときに入力するパスワードの変更が行えます。

— チェック

- 設定の登録は大きく分かれた個々のブロック単位で行います。
設定変更後に[設定登録]ボタンを押して登録を行ってください。
- 各々のブロックの設定登録前にパスワード入力欄にパスワードを入力する必要があります。

無線LANプリンタボードの基本設定

プリンタ名

無線LANプリンタボード固有の名前を登録することができます。

登録可能な文字列は半角大文字の英字および数字“-”(ハイフン)、“_”(アンダーバー)です。

プリンタへのアクセス周期

プリンターの情報を更新する周期を設定します。

- 設定範囲 : 0または20~255(単位: 1/10秒)
- 初期値 : 50

印刷履歴の出力設定

無線LANプリンタボード経由の印刷履歴を記録するための設定を行います。

- 記録しない
印刷履歴は記録されません。

- 記録(自動排出)
印刷履歴を記録するとともに、最大登録ジョブ数を超過して印刷すると、自動的に印刷履歴を印刷出力します。
最大登録ジョブ数：50
- 記録(上書き)
印刷履歴を記録するとともに最大登録ジョブ数を超過して印刷すると最も古いジョブから削除(上書き)されます。

✓ チェック

- 印刷履歴は無線LANプリンタボードの電源切断時またはリセット時にすべてクリアされ、内部に保持されません。
 - IPアドレス等の設定を変更した場合もクリアされます。
 - 設定を[記録]から[記録しない]に変更した場合、無線LANプリンタボードが保持している印刷履歴を印刷してから設定が変更されます。
-

ネットワーク名

接続したいアクセスポイントやネットワークに付けられているネットワーク名と同じ名前を設定します。

アクセスポイントNを選択時ネットワーク名を、空白、または、ANYとした場合、無線LANプリンタ周辺の任意のアクセスポイントに接続します。半角英数文字が使用可能です。

ネットワークタイプ

- ピア・ツー・ピアグループ
NEC無線LANカードを取り付けたコンピューターとLANプリンターを無線接続します。
- アクセスポイントN
NEC無線LANアクセスポイントN(主に企業向けネットワークに使用)経由でネットワークに無線接続します。
- アクセスポイント
NEC無線LANアクセスポイント(主にSOHO向けネットワークに使用)経由でネットワークに無線接続します。

アクセスポイントN間の距離

無線LANプリンタボード/アダプタのローミング感度を設定します。[長]から[短]になるほどローミングしやすくなります。無線ネットワーク環境では、通常、複数のアクセスポイントNの設置が密集してくると[長]から[短]の設定になります。

RTS/CTS媒体予約

チェックを付けることでRTS/CTS媒体予約を使用します。

使用しない： CSMA/CA機構で無線メッセージの衝突検出と再送を行う。

使用する： 送信メッセージが長い場合、アクセスポイントがRTSを受信するとCTSを無線端末に送信し、RTSを送信した無線LANプリンタボードが転送を完了するまで、他の無線端末を待たせます。

重要

無線ネットワーク環境で通信設定の各項目を使用環境に合わせないと無線通信性能に著しく影響するおそれがあります。

暗号化

WEP(Wired Equivalent Privacy)データ暗号化方式により、無線LANで転送されるデータを暗号化します。最大4つまで設定できる暗号キーは、LANプリンタが受信する無線メッセージを復号するために使用されます。

また、この中の1つをマーク(キー1~4の左側ラジオボタン)することで、LANプリンタが送信する無線メッセージを暗号化するためのキーを選択します。マークを付けたキーは必ず設定する必要があります。

使用できる文字は、[英数字を使用する]を選択時は、半角英数字"a~z"、"A~Z"、"0~9"です。[16進数を使用する]を選択時は、"0~9"、"A~F"です。5文字(16進数で10桁)までしか入力できない場合、13文字(16進数で26桁)の設定は行えません。

暗号キーは、アクセスポイントやコンピューターの無線端末が、無線LANプリンタにデータを送信する時に使用する暗号キーと同じものを設定します。

重要

暗号キーを変更する場合は無線LANプリンタボードを先に変更し、その後にアクセスポイントNやPCの設定を変更してください。

「ネットワークタイプ」、「ネットワーク名」、「暗号キー」を間違えて設定した場合は、いったん工場出荷状態に戻してから再度設定を行ってください。

干渉に対する強化

無線ネットワークエリアの内側で使用している電子レンジとの干渉により無線ネットワークの性能が落ちている場合にチェックします。

TCP/IP設定

DHCPの設定

無線LANプリンタボードのIPアドレスをDHCPサーバーから自動的に取得する機能を使用するかしないかを設定します。[使用する]選択時にDHCPが有効となります。DHCPの詳細については「DHCPによる設定」(21ページ)を参照してください。

IPアドレス

無線LANプリンタボードのIPアドレスを設定します。

重要

工場出荷状態または異なるネットワークアドレスのIPアドレスを設定する場合は、次のことに注意してください。

- ホストコンピューターのルーティングテーブルにルートパスを一時的に設定する必要があります。
 - 接続時はプロキシサーバーを使用しない設定にしてください。
 - プリンターとホストコンピューターがルーター等を介さないローカルな環境で行ってください。
 - 異なるIPアドレスを設定すると応答が返らなくなります。一度WWWブラウザを閉じて正しいIPアドレスをURLに指定してください。
-

サブネットマスク

無線LANプリンタボードのサブネットマスクを設定します。

ゲートウェイアドレス

ゲートウェイアドレスを設定します。

チェック

- ゲートウェイアドレスの設定はSNMPのTrap機能および電子メール配信機能を使用する場合に必要です。
 - 使用しないときは「0.0.0.0」を登録してください。
-

FTPタイムアウト

FTPログイン時のタイムアウト時間を設定します。

設定範囲 : 5~60(分)

初期値 : 10(分)

最大セッション数

TCP/IPの最大接続数を設定します。

この設定はすべてのTCP/IPアプリケーション層プロトコルが対象となります。

設定範囲 : 1~64

初期値 : 64

通信タイムアウト

TCP/IP接続時にホストコンピューターから応答がない場合のタイムアウト時間を設定します。

設定範囲 : 30~7200(秒)

初期値 : 120(秒)

IPアドレスの自動設定

UNIXコマンドによるIPアドレス設定時にPINGによるIPアドレス設定を許可するかしないかを設定します。

「設定する」選択時にPINGによる設定変更が可能です。

キープアライブ

[通信タイムアウト]で設定した時間が経過した場合に、ホストコンピューターにキープアライブパケットを送信するかしないかを設定します。

キープアライブパケット送信時にホストコンピューターから対応がある場合は、TCP/IP接続が維持されます。

[使用する]選択時にキープアライブパケットが送信されます。

SNMP設定

認定されたコミュニティ名

Get Request、Set Requestコマンド通信に必要なコミュニティ名を設定します。

コミュニティ名には異なる名称を最大4つまで登録できます。

Trapの設定

Trap送信先のTrapマネージャの登録を最大4つまで行うことができます。

それぞれのTrapマネージャに対し、以下の設定が必要です。

[使用する]選択時に有効となります。

- IPアドレス
Trap送信するホストコンピューターのIPアドレスを設定します。
- コミュニティ名
ホストコンピューターがTrapを受け付けるコミュニティ名を設定します。



Trap送信先ホストコンピューターのIPアドレスのネットワークアドレスが無線LANプリンタボードのネットワークアドレスと異なる場合はゲートウェイアドレスの設定が必要です。

TCP/IP設定の[ゲートウェイアドレス]欄でゲートウェイアドレスを設定してください。

電子メール送信設定

トナー残量が少ない場合の電子メール送信

レーザープリンターのトナーの残量が少ない場合に電子メールを送信するかしないかを設定します。

[送信する]選択時に有効となります。

メールサーバーのIPアドレス

メールサーバーのIPアドレスを設定します。



メールサーバーのIPアドレスのネットワークアドレスが無線LANプリンタボードのネットワークアドレスと異なる場合は、ゲートウェイアドレスの設定が必要です。

TCP/IP設定の[ゲートウェイアドレス]欄でゲートウェイアドレスを設定してください。

- TO:送信先アドレス
電子メール送信先のメールアドレスを入力します。
- Cc:送信先アドレス
電子メール送信先の写しが必要な場合にメールアドレスを入力します。
- From:送信元アドレス
電子メール送信元のメールアドレスを変更します。
初期値として“PRN@domain-name”が設定されています。必要に応じ、送信元アドレスの変更を行ってください。



チェック

From : 送信元アドレスを入力する場合
「ユーザー名@ドメイン名」の形式で必ず入力してください。
「@」が無かったり、「@」の前後に文字列が無い場合は入力エラーとなり設定変更されません。

- 本文

電子メールの本文に記載するコメントを入力します。
3行まで入力できます。各行ともに最大80文字(80バイト)、計240文字の入力が可能です。



チェック

本文として使用可能な文字列は、ASCIIコード：0020h～0007Eh(16進)の範囲に限ります。
ただし以下の文字コードは使用することができません。

“ (0022h)
& (0022h)
: (003Bh)
< (003Bh)
> (003Bh)

パスワードの変更

管理者設定画面に入るときと設定変更するときに入力するパスワードの変更方法を説明します。

画面の指示に従って以下の3つのパスワードをすべて入力して新しいパスワードの登録を行ってください。

- 現在のパスワード入力
- 新しいパスワード入力
- 新しいパスワード再入力

無線LANプリンタボード出荷時のパスワードは**NECPRADMIN**です。

- パスワードとして使用可能な文字列は半角英数、数字および“-”（ハイフン）、“_”（アンダーバー）です。
 - 英字の大文字と小文字は区別されます。
 - WWWブラウザからのパスワード変更によりTelnetのログインに必要なパスワードも同時に変更されます。
Telnetによるパスワード設定に関しては「セットアップ ～Telnet編～」(次ページ)を参照してください。
 - 新しいパスワードは次回のログイン時から有効になります。
 - パスワードを忘れた場合は、無線LANプリンタボードを初期化し、工場出荷時の設定に戻してください。その場合は、他の設定も工場設定値に戻るので、再設定が必要です。
 - 無線LANプリンタボードの初期化に関しては「無線LANプリンタボードの初期化」(8ページ)を参照してください。
-

7章 セットアップ ～Telnet 編～

この章では、ネットワーク環境で利用するための設定をTelnetで変更する方法について説明します。

Telnetで接続(ログイン)すると以下の情報を設定または参照することができます。

- IPアドレスの設定 (66ページ)
- サブネットマスクの設定 (66ページ)
- ゲートウェイアドレスの設定 (67ページ)
- SNMPの設定 (67ページ)
- 無線LANプリンタボード管理情報一覧 (70ページ)
- パスワードの変更 (72ページ)

✓ チェック

- Telnetでログインする際はパスワードの入力が必要です。
 - パスワードの設定に関しては「パスワードの変更」(72ページ)を参照してください。
 - Telnetでログインできるユーザーは1人です。2人以上で同時にログインすると最初にログインしたユーザーのみ受け付けます。
-

設定を変更する

- 1 ログインを希望する無線LANプリンタボードのIPアドレスを指定する。

Telnet ddd.ddd.ddd.ddd 

“ddd.ddd.ddd.ddd”は無線LANプリンタボードのIPアドレスです。

(実行例)

Telnet 11.22.33.44 



無線LANプリンタボードのIPアドレスがホストコンピューターと異なるネットワークアドレスの場合、ホストコンピューターのルーティングテーブルにルート・パスを一時的に設定する必要があります。設定に関しては、ホストコンピューターのマニュアルを参照してください。

- 2 パスワードを入力する。

Connected to:11.22.33.44

Password:



- パスワードに関しては「パスワードの変更」(72ページ)を参照してください。
- パスワード入力を間違うと、Telnetからログアウトされます。
- 無線LANプリンタボード出荷時のパスワードは**NECPADMIN**です。

セットアップのメインメニューが表示されます。

Main Menu

-
1. IP Address
 2. Subnet Mask
 3. Gateway Address
-
4. SNMP setting
-
5. Password
 6. Management
-
- S. Save (Disconnect and Save parameters)
 - Q. Quit
- Type Any No.>

- 3** 各メニューにはサブメニューがあります。設定変更を行いたい項目の番号を [Type Any No.>]の後に入力する。

すべての内容の変更または、内容の確認が終わりましたら、Telnetをログアウトします。

- 4** [Type Any No.>]の後に「S」か「Q」を入力し、ログアウトする。

「S」入力： 設定変更した内容を無線LANプリンタボードに登録してTelnetをログアウトします。

「Q」入力： 設定変更した内容を無線LANプリンタボードに登録せずにTelnetをログアウトします。この場合Telnetログイン前の設定が保持されます。

✓ チェック

- 印刷データ受信中に「S」入力により設定変更を行うと、受信済みのすべての印刷処理終了後に設定変更が行われます。
- 設定変更時は無線LANプリンタボードのリセットが実行されます。リセット処理中はTelnetによるログインはできません。

IPアドレスの設定

無線LANプリンタボードのIPアドレスを設定します。

- 1 メインメニューで[1]、[Enter]キーを押す。

Current IP Address: 11.22.33.44

DHCP: OFF

1. Change IP Address

2. DHCP On/Off

3. Exit

Type Any No.>

- 2 次にDHCP設定を変更する場合は、[2]を、直接IPアドレスを設定変更する場合は[1]を選択し[Enter]を押す。

DHCPの詳細については「DHCPによる設定」(21ページ)を参照してください。

- 3 設定内容を保存してログアウトする。

サブネットマスクの設定

無線LANプリンタボードのサブネットマスクを設定します。

- 1 メインメニューで[2]、[Enter]を押す。

Current Subnet Mask: 255.0.0.0

1. Change

2. Exit

Type Any No.>

- 2 [1]、[Enter]を押して変更するサブネットマスクを入力する。

- 3 設定内容を保存してログアウトする。

ゲートウェイアドレスの設定

ゲートウェイアドレスを設定します。

- 1 メインメニューで[3]、[Enter]を押す。

Current Gateway Address: 0.0.0.0

1. Change

2. Exit

Type Any No.>

- 2 [1]、[Enter]を押して変更するゲートウェイアドレスを入力する。

- 3 設定内容を保存してログアウトする。

✓ チェック

ゲートウェイアドレスの設定はSNMPのTrap機能および電子メール配信機能を使用する場合に必要です。

使用しないときは「0.0.0.0」を登録してください。

SNMPの設定

SNMPの通信に必要なSNMP Trapやコミュニティ名を設定します。

- SNMP Trapの設定
SNMP Trapマネージャの登録を最大4つまで行えます。
- コミュニティ名の設定
GetRequest、SetRequestコマンド通信に必要なコミュニティ名を設定します。コミュニティ名には最大4つまで異なる名称を登録できます。

- 1 メインメニューで[4]、[Enter]を押す。

SNMP Setting

1. 1st SNMP Trap Manager
 2. 2nd SNMP Trap Manager
 3. 3rd SNMP Trap Manager
 4. 4th SNMP Trap Manager
 5. Authentic Community
 6. Exit
- Type Any No.>

- 2 SNMP Trap設定の場合は、[1~4 SNMP Trap Manager]を、コミュニティ名の場合は[5. Authentic Community]を選択し設定する。

それぞれ以下のページを参照してください。
SNMP Trapの設定の方法 →68ページ
コミュニティ名の設定 →69ページ

- 3 設定内容を保存してログアウトする。

SNMP Trapの設定

(例) [1. 1st SNMP Trap Manager]を選択した場合

1. 1st SNMP Trap Manager
- | | |
|------------------------|-----------|
| Trap : | Off |
| Current IP Address | : 0.0.0.0 |
| Current Community Name | : public |
1. Trap On/Off
 2. Change IP Address
 3. Change Community Name
 4. Exit
- Type Any No.>

上段に現在の設定が表示されます。

- 1 SNMP Trapを使用する場合、[1. Trap On/Off]の設定を[On]にする。
- 2 Trap送信先ホストのIPアドレスを設定する。
[2. Change IP Address]を選択して、IPアドレスを入力してください。
- 3 Trap送信のコミュニティ名を設定する。
[3. Change Community Name]を選択して、コミュニティ名を入力してください。

✓ チェック

- Trap送信先ホストのIPアドレスのネットワークアドレスが無線LANプリンタボードのネットワークアドレスと異なる場合は、ゲートウェイアドレスの設定が必要です。
- 「ゲートウェイアドレスの設定」(67ページ)を参照してゲートウェイアドレスを設定してください。

コミュニティ名の設定

(例) [5. Authentic Community]選択した場合

5. Authentic Community
 1. Authentic Community1: public
 2. Authentic Community2: public
 3. Authentic Community3: public
 4. Authentic Community4: public
 5. Exit
- Type Any No.>

現在登録されているコミュニティ名が右側に表示されます。
変更したいコミュニティ名の番号を選択して新しいコミュニティ名を入力してください。

管理情報の確認

Telnetにより、無線LANプリンタボードが管理する次の情報を参照することができます。

- 無線LANプリンタボード設定情報一覧
無線LANプリンタボード背面のコンフィグレーションページ印刷ボタンを押すことによって得られる情報の一部を画面上で参照することができます。
- 印刷履歴の確認
無線LANプリンタボード経由で印刷した印刷履歴を画面上で参照することができます。

✓ チェック

- 印刷履歴の確認を行う場合は、印刷履歴を記録するための設定変更が必要です。工場出荷時設定は「記録しない」です。
- 印刷履歴の設定変更はWWWブラウザまたは付属のPrintAgentプリンタ管理ユーティリティから行います。詳細は各設定の説明を参照してください。

メインメニューで[6]、[Enter]を押すと以下の画面が現れます。

Management Menu

1. Display Configuration Data
2. Display Printing Log Data
3. Change Display Line Number
4. Exit

Type Any No.>

それぞれ、次のページを参照してください。

- | | |
|-----------------------------|--------|
| 1 無線LANプリンタボード設定情報一覧を参照する場合 | →71ページ |
| 2 印刷履歴を参照する場合 | →71ページ |
| 3 Telnet画面表示ライン数を変更する場合 | →72ページ |

無線LANプリンタボード設定情報一覧

[1. Display Configuration Data]選択により、コンフィグレーションページの情報の一部が画面に表示されます。表示内容は「コンフィグレーションページの印刷」(10ページ)を参照してください。

印刷履歴の確認

[2. Display Printing Log Data]選択により、無線LANプリンタボード経由で印刷した印刷履歴を画面に表示します。

印刷履歴がない、または印刷履歴の記録設定がされていない場合

There is no log data.

印刷履歴が存在する場合

NEC NIC Printing Log Page

Protocol	IPAddress	Size	Status	Session
lpr	123.45.67.1	12byte	OK	1
ftp	123.45.67.2	123byte	Timeout	1
9100	123.45.67.3	1234byte	OK	1
lpr	123.45.67.4	12345byte	Error	1

- Protocol 印刷アプリケーションプロトコルを示します。
- IP Address 受信したホストコンピューターのIPアドレスを示します。
- Size 無線LANプリンタボードがプリンターに転送したデータサイズです。
- Status TCP/IP接続状態を示します。
- Session 印刷時に受信した印刷ジョブの待ち行列を示します。

✓ チェック

- 印刷履歴は無線LANプリンタボードの電源切断時またはリセット時にすべてクリアされ内部に保持されません。
- IPアドレス等の設定を変更した場合もクリアされます。

画面表示ライン数の変更

無線LANプリンタボード設定情報一覧および印刷履歴を参照する場合の画面表示ライン数を変更することができます。

画面表示ライン数変更時は[3. Change Display Line Number]を選択します。工場出荷時の表示ライン数は[20]です。画面に現在の表示ライン数が表示されますので、新しい表示ライン数を入力してください。

パスワードの変更

Telnetでログインする際に入力するパスワードの変更方法について説明します。無線LANプリンタボード出荷時のパスワードは**NECPRADMIN**です。

✓ チェック

- パスワードとして使用可能な文字列は、半角英字、数字および“-”(ハイフン)、“_”(アンダーバー)です。
 - 英語の大文字と小文字は区別されます。
 - Telnetのパスワードを変更すると、WWWブラウザから設定する場合に必要なパスワードも同時に変更されます。WWWブラウザからの設定に関しては、「セットアップ ～WWWブラウザ編～」(45ページ)を参照してください。
-

1 メインメニューで[5]、[Enter]を押す。

2 パスワードを入力する。

パスワードの変更時は入力ミスを防ぐために2回同じパスワードを入力します。画面の指示に従い、新しいパスワードを入力してください。

✓ チェック

- 新しいパスワードは次回のログイン時から有効になります。
 - パスワードを忘れた場合は、無線LANプリンタボードを初期化し、工場出荷時の設定に戻してください。その場合は、他の設定も工場設定値に戻るため、再設定が必要です。
 - 無線LANプリンタボードの初期化に関しては「無線LANプリンタボードの初期化」(8ページ)を参照してください。
-

8章 消耗品交換の電子メール送信

この章では、電子メール送信機能について説明します。

電子メール送信機能は無線LANプリンタボードがレーザープリンターに接続され、プリンターのトナー残量が少なくなった場合に指定された送信先に電子メールを送信する機能です。

電子メール送信設定

電子メールの送信機能を有効にするためには無線LANプリンタボードに以下の設定が必要です。

- 電子メール送信の使用設定
- メールサーバーのIPアドレス
- 送信先アドレス (To: または Cc: のいずれか)

設定は以下の方法で行います。

- WWWブラウザ
電子メール送信設定 (60 ページ)
- PrintAgent プリンタ管理ユーティリティ
添付の CD-ROM に入っている「PrintAgent プリンタ管理ユーティリティ」を使用します。詳しくは別冊の PrintAgent プリンタ管理ユーティリティ取扱説明書をご覧ください。

電子メールの送信

プリンターのトナー残量が少なくなったことを無線LANプリンタボードが確認すると設定された送信先メールアドレスに向けて電子メールを送信します。

— ✓ チェック —

メールのSubjectは以下で固定です。

Subject: [NECNIC report] Printer low-toner

プリンターのトナー残量が少なくなったことを確認すると電子メールが1回送信されます。電子メール送信情報はトナーの補給またはカートリッジの交換が行われるまで無線LANプリンタボードに保持されるので、重複して電子メールが送信されることはありません。

— ✓ チェック —

- トナーの残量が少なくなった初期の状態においてプリンター側のセンサーの状況により数回電子メールが送信される可能性があります。
 - 電子メール送信後、トナーの補給またはカートリッジの交換が行われる前に送信先メールアドレス等のパラメーターが変更されると、再度電子メールが送信されます。
-

9章 SNMP

この章ではSNMPによる無線LANプリンタボードの管理について説明します。

Get Request、Set Requestによる管理

SNMPのGet Requestコマンド、Set Requestコマンドにより無線LANプリンタボードの情報を参照または設定変更することができます。

通信に必要なコミュニティ名を4つまで登録できます。コミュニティ名の変更は以下の手段により行うことができます。

- PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ
Windows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0 OS用のユーティリティソフトウェアから設定変更できます。

設定に関する詳細は別冊の「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ取扱説明書」を参照してください。

- WWWブラウザ
WWWブラウザにより設定変更できます。
設定に関する詳細は「SNMP設定」(59ページ)を参照してください。
- Telnet
Telnetにより設定変更できます。
設定に関する詳細は「SNMPの設定」(67ページ)を参照してください。

✓ チェック

工場出荷時のコミュニティ名にはすべて“public”が登録されています。
必要に応じて設定変更を行ってください。

無線LANプリンタボードはMIB-II(RFC1213)、ホストリソースMIB(RFC1514)およびプリンターMIB(RFC1759)に対応しています。サポートしているMIBオブジェクトの一覧は次の通りです。

SNMP MIB-II(RFC1213) オブジェクト一覧

[system] グループ

sysDescr
sysObjectID
sysUpTime
sysContact
sysName
sysLocation
sysServices

[interface] グループ

ifNumber
ifIndex
ifDescr
ifType
ifMtu
ifSpeed
ifPhysAddress
ifAdminStatus
ifOperStatus
ifLastChange
ifInOctets
ifInUcastPkts
ifInNUcastPkts
ifInDiscards
ifInErrors
ifInUnknownProtos
ifOutOctets
ifOutUcastPkts
ifOutNUcastPkts
ifOutDiscards
ifOutErrors
ifOutQLen
ifSpecific

[ip] グループ

ipForwarding
ipDefaultTTL
ipInReceives
ipInHdrErrors
ipForwDatagrams
ipInDiscards
ipInDelivers
ipOutRequests
ipOutDiscards
ipReasmTimeout
ipReasmReqds
ipReasmOKs
ipFragOKs
ipFragFails
ipFragCreates
ipAdEntAddr
ipAdEntIfIndex
ipAdEntNetMask
ipAdEntBcastAddr
ipRouteDest
ipRouteIfIndex
ipRouteMetric1
ipRouteMetric2
ipRouteMetric3
ipRouteMetric4
ipRouteNextHop
ipRouteMask
ipRouteMetric5

[icmp] グループ

icmpInMsgs
icmpInErrors
icmpInDestUnreachs
icmpInTimeExcds
icmpInParmProbs
icmpInSrcQuenchs
icmpInRedirects
icmpInEchos
icmpInEchoReps
icmpInTimestamps
icmpInTimestampReps
icmpInAddrMasks
icmpInAddrMaskReps
icmpOutMsgs
icmpOutDestUnreachs
icmpOutTimeExcds
icmpOutParmProbs
icmpOutSrcQuenchs
icmpOutRedirects
icmpOutEchos
icmpOutEchoReps
icmpOutTimestamps
icmpOutTimestampReps
icmpOutAddrMasks
icmpOutAddrMaskReps

[tcp] グループ

tcpRtoAlgorithm
tcpRtoMin
tcpRtoMax
tcpMaxConn
tcpCurrEstab
tcpInSegs
tcpOutSegs
tcpRetransSegs
tcpConnState
tcpConnLocalAddress
tcpConnLocalPort
tcpConnRemAddress
tcpConnRemPort
udpOutDatagrams
tcpInErrs

[udp] グループ

udpInDatagrams
udpNoPorts
udpInErrors
udpOutDatagrams
udpLocalAddress
udpLocalPort

[snmp] グループ

snmpInPkts
snmpOutPkts
snmpInBadVersions
snmpInBadCommunityNames
snmpInBadCommunityUses
snmpInASNParseErrs
snmpInTotalReqVars
snmpInTotalSetVars
snmpInGetRequests
snmpInGetNexts
snmpInSetRequests
snmpInGetResponses
snmpInTraps
snmpOutTooBig
snmpOutNoSuchNames
snmpOutBadValues
snmpOutGenErrs
snmpOutGetRequests
snmpOutGetNexts
snmpOutSetRequests
snmpOutGetResponses
snmpOutTraps
snmpEnableAuthenTraps

SNMP ホストリソースMIB(RFC1514) オブジェクト一覧

[Device] グループ

hrDeviceIndex
hrDeviceType
hrDeviceDescr
hrDeviceStatus
hrPrinterStatus
hrPrinterDetectedErrorState

プリンターMIB(RFC1759) オブジェクト

プリンターMIB対応のオブジェクトは、無線LANプリンタボードが接続されるプリンターにより異なります。

Trapによる管理

プリンターのエラーまたは状態変化が発生した場合に指定されたホストコンピューターにTrapを発信することができます。

Trap送信に必要なホストコンピューターの各種設定を4台まで登録できます。

Trapの設定

Trapによる管理を行うためには以下の設定が必要です。

- ① Trap使用の要否設定
- ② 送信先ホストコンピューターのIPアドレス
- ③ Trap通信のコミュニティ名
- ④ ゲートウェイアドレスの設定

Trapの設定は以下の手段により行うことができます。

- **PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ**
Windows Me/98/95/Windows 2000/Windows NT 4.0 OS用のユーティリティソフトウェアから設定できます。設定に関する詳細は別冊の「PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ取扱説明書」を参照してください。
- **WWWブラウザ**
WWWブラウザにより設定できます。
設定に関する詳細は「セットアップ ～WWWブラウザ編～」の「無線LANプリンタボードの管理者設定画面」(54ページ)を参照してください。
- **Telnet**
Telnetにより設定できます。
設定に関する詳細は「セットアップ ～Telnet編～」の「SNMPの設定」(67ページ)を参照してください。

✓ チェック

ゲートウェイアドレスの設定について

- 4つのホストコンピューターのIPアドレス設定の中で、無線LANプリンタボードのネットワークアドレスと異なるものが含まれている場合は、ゲートウェイアドレスの設定が必要です。
 - 同じネットワークアドレスのホストコンピューターにTrap送信する場合は、ゲートウェイアドレスの設定は不要ですので、「0.0.0.0」(工場出荷設定)のままご使用ください。
-

✓ チェック

- SNMP MIB-IIの[SNMP]グループで 'snmpEnableAuthenTraps' の設定がDisabled(2)になっているとすべてのTrap設定は無効となります。Trapをご使用の場合は、Enabled(1)[工場出荷時]に設定してください。
- 'SnmpEnableAuthenTraps' の設定にかかわらず、無線LANプリンタボードに登録されたIPアドレス等の情報は保持されます。

Trapの送信

プリンターのエラーまたは状態変化が発生すると登録されたすべてのホストコンピューターにTrapが送信されます。

Trapはプリンターのエラーが取り除かれるまで10分おきに送信されます。

Trap-PDUで通知される情報は次のとおりです。

● プリンターMIB未対応プリンター

- プリンターエラー発生情報
Variable-bindings
hrPrinter Detected Error State

● プリンターMIB対応プリンター

- プリンターCold Start発生情報
- プリンターWarm Start発生情報
- プリンターエラー発生情報
Variable-bindings
hrPrinter Detected Error State
prtAlert Index
prtAlert Severity Level
prtAlert Group
prtAlert Group Index
prtAlert Location
prtAlert Code

情報の詳細はRFC 1213、RFC 1514およびRFC 1759を参照してください。

(空白ページ)

10章 故障かな？と思ったら

ネットワーク接続上の疑問およびネットワークを介しての印刷がうまくできないときは、プリンターの故障を疑う前にこの章を参照してください。

すべてのOS共通

プリンターがネットワーク上のホストコンピューターから見えない
ユーティリティに無線LANプリンタボードが表示されない
アクセスポイントに接続されない

- 無線ネットワーク環境に合った無線設定がされていますか？
コンフィグレーションページを印刷し、「Link Test」の結果が「OK」であることを確認してください。この時に「No Connection」の場合は「Network Type」、「Network Name」、「Access Point Name」、「Channel」、「Encryption」の結果を確認してください。無線ネットワーク環境に合った無線設定がされていないときは、いったん工場出荷状態に戻し、EASY設定ユーティリティを使って再度設定することをお勧めします。
- 無線LANプリンタボードのステータスランプが消灯し、電源ランプが点灯していますか？
本製品添付の無線LANカード以外のPCカードが取り付けられている、無線LANカードの挿入が不十分、または無線LANプリンタボードの取り付け不十分が考えられます。「プリンターへの取り付け」(7ページ)を参照し正しく取り付けてください。
- 工場出荷状態に戻したりIPアドレスの変更を行いましたか？
工場出荷状態または異なるネットワークアドレスのIPアドレスを設定した場合は次のことを実施してください。
 - ホストコンピューターのルーティングテーブルにルートパスを一時的に設定する。
 - 接続時はプロキシサーバーを使用しない設定にする。
 - プリンターとホストコンピューターがルーター等を介さないローカルな環境で設定し直す。
 - 異なるIPアドレスを設定すると応答が返らなくなります。一度WWWブラウザを閉じて正しいIPアドレスをURLに指定してください。
 - 初期設定時に使用するPCの無線LANカードの設定をネットワークタイプは「ピア・ツー・ピアグループ」に、ネットワーク名は「NECPRWRGRP」に設定してから、無線LANプリンタボードの初期設定を行ってください。詳しくは「ピ

ア・ツー・ピアグループ設定」(14ページ)を参照してください。

- コンフィグレーションページを印刷し、「Network Type」、「Encryption」を確認し、間違っていた場合は再度工場出荷状態に戻し、無線LANプリンタボードの初期設定を行ってください。「IP Address」が違う場合はEASY設定ユーティリティ、PrintAgent管理ユーティリティを使って変更してください。

→ 暗号キーやネットワーク名は間違っていますか？

暗号キーやネットワーク名が正しく設定されていないと、無線通信のセキュリティ機能により無線接続されません。この場合は工場出荷状態に戻し、無線LANプリンタボードの初期設定を行ってください。

暗号キーを変更する場合は無線LANプリンタボードを先に変更し、その後にアクセスポイントやPCの設定を変更してください。

印刷速度が遅い

→ 無線通信に影響を与えるものがLANプリンターの周辺にありますか？

無線LANプリンタボードは最大11Mbpsの無線通信速度に対応していますが、次のような周囲の環境によっては通信速度が低下する場合があります。

- 近くに電子レンジなど同じ周波数帯の電波を放射する機器がある。
- アクセスポイント等の通信相手との距離が離れていたり間に障害物がある。
- LANプリンターが壁やパーティションに囲まれている。

コンフィグレーションページを印刷し、「Link Quality」の結果が「Good」以外の場合は設置場所の変更をお勧めします。

コンフィグレーションページが印刷されない

→ 無線LANプリンタボードは動作していますか？

無線LANプリンタボードステータスランプが点灯または点滅している場合は、再度プリンターの電源を入れ直してください。

無線LANプリンタボードステータスランプが点灯し電源ランプが消灯している場合は、無線LANカードの挿入状態を確認し、再度プリンターの電源を入れ直してください。

SNMP Trapがホストコンピューターに送信されない

→ ルーターを越えた環境にSNMPマネージャのコンピューターが存在する場合は、ゲートウェイアドレスの設定が必要になります。

SNMPに応答がない

→ ホストコンピューターに設定されたコミュニティ名と同じコミュニティ名を無線LANプリンタボードに設定してください。

Windows 2000/NTをご使用の方へ

lprでプリントできない

- IPアドレスが正しく設定されていることを確認してください。確認の方法として、pingコマンドを送信してください。

プリントを実行するとしばらくしてプリントマネージャに“プリンタエラー”と表示される

- 他のジョブをプリントしている場合に起こることがあります。プリンターが使用中であれば、しばらく待ってからデータを送り直してください。

プリント中にキャンセルされる

- プリントするページを少なくしてもう一度プリントしてみてください。プリントできた場合は、Windows 2000/NTのSystemディレクトリーの空き容量が少ないことが考えられます。十分な空き容量を確保してください。

lprで大量の印刷を行うと途中で印刷が止まる場合がある

- 12ジョブ以上の印刷で止まる場合はWindows NTシステムに問題がある可能性が考えられます。Microsoftサイト内の技術情報のページから詳細を取得してください。

(空白ページ)

11章 アフターサービスについて

NECはP R-W L-11無線LANプリンタボードの「お客様登録」をされた方にさまざまなユーザーサービスを用意しています。ユーザーサポートをお受けになる前に、ここで説明している保証およびサービスの内容について確認してください。

保証について

無線LANプリンタボードには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡しますので、記載内容を確認して大切に保管してください。

お客様登録申込について

無添付の「お客様登録申込書」に記載されている事柄をよくお読みになり、ご記入の上、投函してください。

— チェック —

金属ブラケットの表面に、製品の型式、SERIAL No.(製造番号)が明記された管理銘板が貼ってあります。販売店またはサービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。

修理に出される前に

「故障かな?」と思ったら、以下の手順を行ってください。

- ① プリンターの電源ケーブルが正しく接続されているか、無線LANプリンタボードが正しく取り付けられているかをチェックします。
- ② 「故障かな?と思ったら」(81ページ)を参照してください。該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。電話番号、受付時間については「サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、必ず保証書を添えてお申し込みください。

寿命について

無線LANプリンタボードの製品寿命は、使用年数5年です。継続使用される場合は、販売店または当社保守部門にご相談ください。

補修用部品について

無線LANプリンタボードの補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスは以下のような種類があります。

- 契約保守 …… 年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- 出張修理 …… サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
- 持込修理 …… お客様に修理品をサービス窓口にお持ち込みいただくシステムです。

種 類	概 要	修理料金		お支払い方法	受付窓口*1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合がありますのでご了承ください。) 保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	NECフィールディング(株)
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合がありますのでご了承ください。) ご契約は不要です。	無料*2	修理料 + 出張料	そのつど清算	
持込込み修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口へ修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	無料	修理料のみ		NECフィールディング(株) NEC Bit-INN

*1 受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NECサービス網一覧表」もしくは、インターネットのホームページアドレス
<http://www.fielding.co.jp/per/index.htm>をご覧ください。

*2 本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理の対象となっていない製品は出張料のみ有料となります。

取扱説明書の再購入について

もし取扱説明書を紛失されたときは、下記のPCマニュアルセンターに品名を次のように指定してお申し込みください。取扱説明書(コピー版)を実費で再度購入することができます。

- 品名 PR-WL-11無線LANプリンタボード`取扱説明書

なお、ユーザーズマニュアルの紛失に備えて、品名をメモしておくようにしてください。

PCマニュアルセンター

URL : <http://www.pcmanual.nedox.co.jp/nedox/>

電話 : 03-5476-1900

受付時間 月曜から金曜 10:00~12:00/13:00~16:00

(土曜、日曜、祭日は、ご利用になれません)

FAX : 03-5476-1967

受付時間 24時間(いただいたFAXに対するご回答は翌営業日以降となります。)

情報サービスについて

プリンター製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネット NECホームページ 「121ware.com」

アドレス <http://121ware.com>

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

NECパソコンインフォメーションセンター

(電話番号、受付時間などについては、「NECサービス網一覧表」をご覧ください。)

無線LANプリンタボードを廃棄するときは

装置の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

(空白ページ)

12章 ハードウェア仕様

無線インターフェース

- データ転送方式 11/5.5/2/1Mbps(自動切り替え)
- 準拠規格 ARIB STD-T66(高度化小電力データ通信システム規格)
IEEE802.11b(無線LAN標準プロトコル)
- 伝送方式 DS-SS方式(IEEE802.11準拠)
- 伝送距離* 屋内50m/屋外115m(最大)[見通し]
屋内25m/屋外50m(11Mbps時)[見通し]
* 伝送距離は周囲条件によって異なります。
- 使用無線チャンネル 1~11ch(自動設定)
- R-F周波数帯域 2.4GHz(2400~2483.5MHz)

プリンターインターフェース

- 通信方式 IEEE 1284(ECP/Nibble/Compatibleモード)

環境条件

- 温度 10~32.5℃
- 湿度 20~80%(結露なきこと)

本体消費電流 1A以下

外形 86.8(W)×174.1(D)×25.3(W)mm

質量 約170g

(空白ページ)

索引

D

DHCP 11, 21, 58
DHCPサーバー 22, 28
DNSサーバー 43

E

Easy設定ユーティリティ 16

F

FTPタイムアウト 11, 59

G

Get Requestコマンド 59, 75

I

IEEE 1284 89
IEEE802.11b 1, 89
IPアドレス.. 11, 17, 52, 58, 59, 66, 81

L

lpr 33, 83
LPR Port 35, 37
lpr(TCP/IP)プロトコル 34
lpr互換プリンター 35

M

MACアドレス 7, 11
MIB 76
Microsoft TCP/IP印刷 36
Microsoft TCP/IP印刷サービス 34

N

NEC TCP/IP Network Printing System 39
NEC TCP/IP Printing System 39

O

OS 1

P

PING 59
PrintAgent 33
PrintAgentプリンタ管理ユーティリティ 19

R

R-F周波数帯域 89
RTS/CTS媒体予約 11, 20, 56

S

Set Requestコマンド 59, 75
SNMP 58, 59, 67, 75, 82
SNMP MIB-II 76, 79
SNMP Trap 68, 82
SNMP ホストリソースMIB 77

T

TCP/IP port 41
TCP/IPプロトコル 33
Telnet 63
Trap 59, 78

U

UNIX 34, 59
UNIX用印刷サービス 34

W

WEP 57
Windows 2000 22, 33, 83
Windows 95 39
Windows 98 39
Windows Me 39
Windows NT 28, 33, 83
WWWブラウザ 45

ア

アクセス周期	55
アクセスポイント	3, 11, 18, 20, 56
暗号化	57

イ

印刷履歴	52, 55, 71
インフラストラクチャモード	3

カ

画面表示ライン数	72
環境条件	89
干渉	11, 20, 57
管理者設定画面	54

キ

キーブアライブ	11, 59
---------------	--------

ケ

ゲートウェイアドレス	11, 17, 58, 67, 78
------------------	--------------------

コ

コミュニティ名	59, 60, 69, 75, 82
コンフィグレーションページ	9, 82
コンフィグレーションページ印刷ボタン	5

サ

サブネットマスク	11, 17, 58, 66
----------------	----------------

シ

質量	89
自動排出	56
修理	85
消費電流	89
消耗品交換	73
初期化	8

ス

スコープ	26, 28
------------	--------

ステータス	5, 50, 51
ステータスランプ	5
寸法	89

セ

セッション	11, 59
セッションタイムアウト	11

ソ

送受信ランプ	5
双方向サポート	34

ツ

通信タイムアウト	59
通信方式	89

テ

データ転送方式	89
データの保護	11
データ保護	18
電源ランプ	5
電子メール	60, 73
伝送距離	89
伝送方式	89

ト

ドメイン名	43
-------------	----

ネ

ネットワークタイプ	11, 56
ネットワーク名	11, 18, 56

ハ

廃棄	87
箱の中身	viii
パスワード*	61, 72

ヒ

ピア・ツー・ピア	2, 14, 56
----------------	-----------

フ

プリンターMIB	77
プリンターステータス	50
プリンターポート	42
プリンタ言語	51
プリンター情報	51
プリントサーバ	17
プロキシサーバー	48, 58, 81
プロトコル	52, 71

ム

無線アンテナ	5
無線チャンネル	89

メ

メールサーバー	60, 73
---------------	--------

ル

ルーター	82
------------	----

ロ

ローミング	57
ロゲイン	63

電波に関する注意

- 本製品には、2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムが内蔵されています。



本製品は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

- 本製品は、日本国における電波法施行規則第6条第4項第4号「小電力データ通信システムの無線局」を満足した無線設備であり、日本国における端末設備等規則第36条「電波を使用する自営業電気通信端末設備」を満足した端末設備です。

分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象となりますので、絶対に行わないでください。また本装置は日本国以外ではご使用になれません。

- 本製品の電波出力は、社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値をはるかに下回っています。
しかしながら、本製品の通常のご使用に際しては、万が一でも人体に影響を及ぼさないよう、人体との直接的な接触を最小限にした使い方をお勧めします。
- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯域を変更するかまたは電波の発射を停止してください。
 3. その他、本製品から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、NECパソコンインフォメーションセンターまでご相談ください。
- 自動ドアや火災報知機等、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因となるおそれがあります。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を与えることがあります。(本製品の電源を入/切することで影響の原因になっているかどうか判別できます)。この場合、次のような方法で電波干渉を取り除くようにしてください。
 1. 本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。
 2. 影響を受けている装置が使用しているコンセントと別の電気系統のコンセントから、本製品の電力を供給してください。
 3. 電話機やテレビ、ラジオなどに関する専門の技術者に相談をしてください。
- トラック無線(CB無線)やアマチュア無線などを違法に改造した無線機から影響を受ける場合には、影響を受ける場所・時間を特定し、ご使用場所の管轄の電波管理局へ申し入れてください。詳しくは、ご使用場所管轄の電波管理局へお問い合わせください。

- 他の無線機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更するなど、混信回避のための処置を行なってください。さらに前記処置を行なっても影響が軽減されない時は、NECパソコンインフォメーションセンターまでご相談ください。
- 電子レンジなど、本製品と同じ周波数帯域を使用する産業・科学・医療用機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更する、干渉オプションをセッティングするなど、混信回避のための処置を行なってください。さらに前記処置を行なっても影響が軽減されない時は、NECパソコンインフォメーションセンターまでご相談ください。
- 本製品は、電波の特性上、設置場所によって通信距離や通信容量が異なります。
- 本製品は、ネットワークネーム(SSID)を設定することにより、無線ネットワークでの不正アクセスを防止することが可能です。
- 本製品は、暗号キーを設定することにより、無線区間での漏洩・傍受を防ぐことが可能です。
- 本製品は、日本国における端末設備等規則第36条「電波を使用する自営電気通信端末設備」を満足した端末設備です。本製品は、MACアドレスに用いたJATEフィルタリング機能を持ちます。
- 本製品のセキュリティ向上の為、ネットワークネーム(SSID)と暗号キーを定期的に変更されることをお勧めします。

技術基準等適合認定について

本製品は、電気通信事業法第50条第1項の規定に基づく技術基準等適合認証を受けています。認証番号は以下のとおりです。

認証番号 D00-1057JP

所有権通告および責任の制限

本書に記載されている設計および関連資料などの情報は、すべてNEC(弊社)および個々のライセンス保有者の貴重な財産です。弊社およびライセンス保有者は、本書の設計、製造、複写から使用、販売権に至るまで本書に関するすべての特権、著作権、およびその他の所有権を保有します。ただし、書面により上記の権利を他社へ譲渡することを認可している場合は、この限りではありません。

各製品の実際の性能は、システム構成、顧客データ、オペレータ制御などの要因によって決定されます。製品導入環境は顧客によって異なるため、特定製品の構成およびアプリケーションソフトウェアの適性は、弊社でなくお客様によって決定されることになります。

設計および仕様の改善を可能にするため、通知なしに本書の内容を任意に変更することがあります。弊社の許可なく本書の一部または全部の複製・転載を禁じます。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますがこの装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

この装置をオプションとしてプリンタに接続した場合に、プリンタ全体がクラスA情報技術装置になるか、クラスB情報技術装置になるかは、プリンタにより異なります。詳しくは各プリンタのユーザーズマニュアルを参照してください。なお、プリンタのユーザーズマニュアルに記載がない場合は、この装置をプリンタに接続した状態では、プリンタ全体はクラスA情報技術装置になります。

輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は、日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

PR-WL-11
無線LANプリンタボード取扱説明書

2000年 11月 初版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号

NEC